

鳥取県がん登録事業報告書

平成20年標準集計結果

平成25年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

はじめに

此の度、鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成20年標準集計結果」が作成されました。これも、ひとえに日頃からご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

鳥取県がん登録事業の大きな目的の一つは、県内におけるがん罹患の状況を出来る限り正確に把握し、県民のがん対策に寄与することと考えています。全国の動きとしても、厚生労働省がん対策推進本部より「がん対策基本法」が発表され平成19年4月からこの法律が施行されるようになりました。

本県においても「がん対策基本法」に基づき、鳥取大学医学部附属病院が県がん診療連携拠点病院として、4病院（鳥取県立中央病院・鳥取市立病院・鳥取県立厚生病院・独立行政法人国立病院機構-米子医療センター）が地域がん診療連携拠点病院として指定され、5病院のがん診療連携拠点病院が確立しがん医療均てん化の体制が大きく前進しました。平成22年の6月には、県会議員提案により「鳥取県がん対策推進条例」が制定されました。その第12条にはがん登録の推進の重要性が記載されています。また、県民の具体的がん対策を樹立するために「鳥取県がん対策推進県民会議」が開かれています。その中でも鳥取県がん登録事業のデータが活用されています。

これらのがん診療連携拠点病院の確立やがん対策推進条例の制定は、鳥取県がん登録事業にも良い影響を与え、がん登録件数が飛躍的に増加し登録精度が改善されています。平成20年標準集計結果ではがん登録の精度を示すDCNが14.3%となり、精度基準となる「30.0%未満」よりかなり低い値を示し、近い将来10.0%未満になるのではと考えられ、がん登録精度が大きく向上しています。

県民の命を守るためのがん対策に、がん登録は無くってはならないものです。「がん登録制度の更なる推進と登録精度の向上」のために、本報告書が少しでもお役に立てれば幸いです。

届出していただいております医療機関におかれましては、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年3月

鳥取県健康対策協議会　がん登録対策専門委員会
委員長　　岸本拓治

目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
がん登録事業の実施フロー	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成20年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患割合と年次推移	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料（医師会報掲載分）	19
報告資料1 平成24年度がん登録対策専門委員会報告（一部抜粋・改変）	
報告資料2 第21回地域がん登録全国協議会学術集会報告	
報告資料3 平成24年医療機関別・部位別年間届出件数	
IV. 資料	
資料1-1 部位別・受診動機別集計結果（実数・%）	30
資料1-2 診断方法（旧届出票・新届出票）	31
資料1-3 病巣の拡がり	
資料2-1 部位別・治療方法別患者割合（%）	32
資料2-2 治療状況の年次推移	

資料 3-1	主要病院別届出件数の年次推移	33
資料 3-2	医療機関別届出件数の年次推移 (グラフ)	34
資料 3-3	2011年主要病院・部位別届出集計		
資料 4-1	鳥取県における登録精度 (DCN) の年次推移	35
資料 4-2	鳥取県における組織診実施割合 (HV/I%) の年次推移	36
資料 5-1	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成20年 男性)	37
資料 5-2	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成20年 女性)	38
資料 5-3	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成20年 総数)	39
資料 6	平成20年・市町村別罹患数	40
資料 7	平成20年・市町村別年齢調整罹患	41
資料 8-1	平成20年 標準化罹患比 (全国=100)	42
資料 8-2	平成20年 標準化死亡比 (全国=100)		
資料 9-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (鳥取県・全国)	43
資料 9-2	主要部位・性別死亡数の年次推移 (鳥取県・全国)		
資料 10-1	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (男性)	45
資料 10-2	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (女性)	46
資料 11-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (東部・中部・西部)	47
資料 11-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (東部・中部・西部)	48
V. 参考資料		 49
参考資料 1	鳥取県がん登録事業実施要綱		
参考資料 2	登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き		
参考資料 3	「鳥取県がん登録届出票」		
参考資料 4	「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」		
平成24年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記		 57

(註) 年齢調整罹患率：全部位、食道、結腸、直腸、肺、乳房、子宮および膀胱については上皮内癌を含めた全国推計値を参照して求めた数値。

I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で38道府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
 - 1) 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
 - 2) 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
 - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日

- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 受診の動機
- (11) 診断・疑診年月日
- (12) 診断根拠
- (13) 治療方法
- (14) 現在の状態
- (15) 前医療機関
- (16) 紹介医療機関

4. 登録のながれ

(1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。平成 19 年 11 月からは主要医療機関からの届出は電子媒体によって行っている。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

(2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。

次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出た医療機関に問い合わせる。

(3) 「届出票」の項目 (15)、(16)に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。

(4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録データ」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。

(5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録データ」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録データ」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録データ」に記入する。

(6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録データ」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録データ」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年 1 回行うものとする。

(7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録データ」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。

(8) 「腫瘍登録データ」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作

成の医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。

- (9) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍登録データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

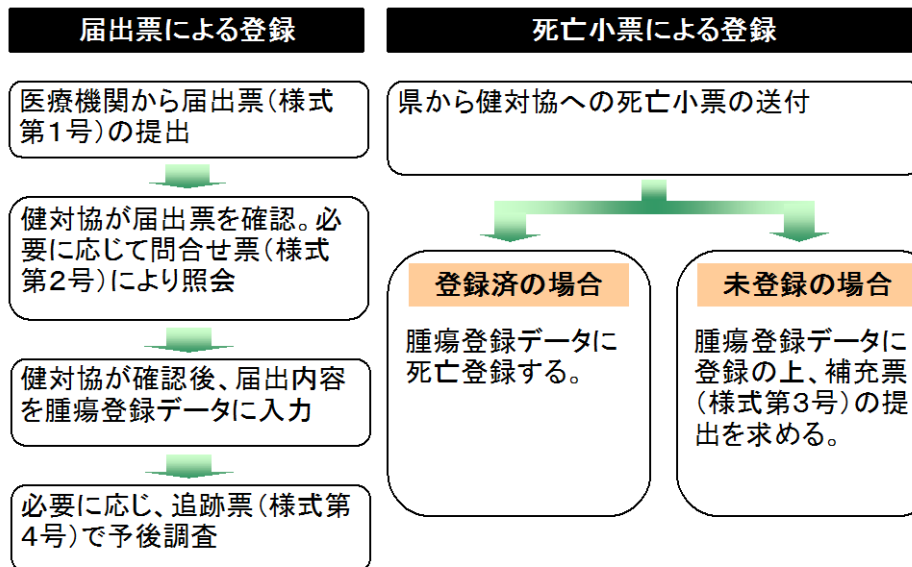
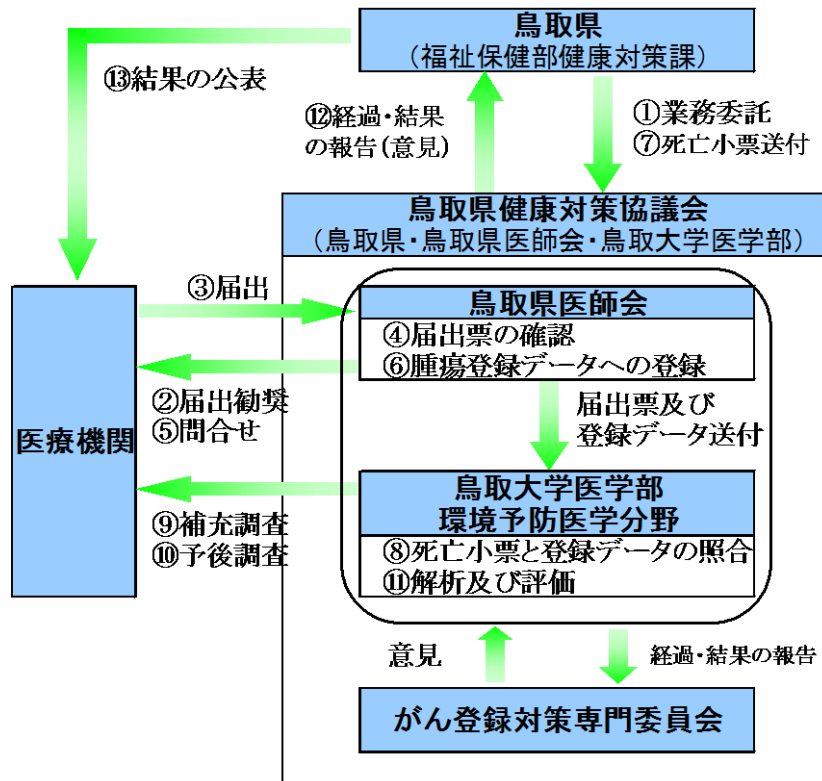
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてにまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにもPDFとして掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

■がん登録事業の実施フロー



指 標 の 解 説

1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級 標準人口のその} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \right\} \text{の年齢階級} \\ \text{の総和}}{\text{標 準 人 口 の 総 和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DC0 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/M)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

9. 標準化罹患（死亡）比

= 実際の罹患（死亡）数 / 期待罹患（死亡）数 × 100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

鳥取県における平成 20 年がん罹患・受療状況標準集計結果

1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成 20 年(2008 年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数 4,558 件(男 2,579、女 1,979)で、人口 10 万対粗罹患率は男 908.5、女 636.3 であった。

年齢調整罹患率(標準人口は 60 年日本人モデル人口)は、男 500.3、女 339.9 であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(19.7%)、次いで肺(14.6%)、前立腺(11.6%)、結腸(10.0%)が高く、女では乳房(17.1%)、胃(13.3%)肺(10.8%)結腸(10.4%)の順となった(表 1)。年齢調整罹患率は、男では胃 100.2、肺 67.0、前立腺 51.6、女では乳房が 82.1 でトップ、次いで、胃 37.5、子宮が 37.1 の順となった(表 1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男は結腸、女は胃、肝臓、中部では男の肝臓・胃、女の肺、西部では男の胃、女の肺、乳房、胃が高い罹患比を示した。(表 2)。

表 1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況－平成20年(2008年)－

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ腫
罹患数	2,579	95	509	259	114	178	68	84	376	299	125	51
罹患割合	100.0	3.7	19.7	10.0	4.4	6.9	2.6	3.3	14.6	11.6	4.8	2.0
粗罹患率	908.5	33.5	179.3	91.2	40.2	62.7	24.0	29.6	132.4	105.3	44.0	18.0
調整罹患率	500.3	19.3	100.2	51.1	23.6	35.3	12.2	15.1	67.0	51.6	22.5	10.8
全国推定罹患率	423.2	17.8	78.9	45.8	28.4	29.8	9.1	15.1	61.6	43.5	16.3	11.3

女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ腫
罹患数	1,979	13	263	206	81	95	67	82	214	339	123	53	33	47
罹患割合	100.0	0.7	13.3	10.4	4.1	4.8	3.4	4.1	10.8	17.1	6.2	2.7	1.7	2.4
粗罹患率	636.3	4.2	84.6	66.2	26.0	30.5	21.5	26.4	68.8	109.0	39.5	17.0	10.6	15.1
調整罹患率	339.9	2.3	37.5	29.8	12.9	11.1	6.2	8.5	26.1	82.1	37.1	13.6	3.5	7.6
全国推定罹患率	292.7	2.4	28.6	28.3	12.7	10.6	6.6	9.3	21.1	73.4	37.6	10.0	3.4	7.4

*全国推定罹患率は2007年データを使用

2. 部位別罹患割合と年次比較

鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(19.7%)、次いで肺(14.6%)、前立腺(11.6%)が高く、女では乳房(17.1%)、胃(13.3%)の順となった(表 1)。全国と比較すると、男女供にはほぼ一致した。(次頁図 1)。罹患・死亡割合の 1979 年と 2008 年の年次比較をすると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも 2 倍から 3 倍に増加した。また、女の肺、乳房は死亡・罹患割合とも増加した(次頁：図 2-1、図 2-2)。

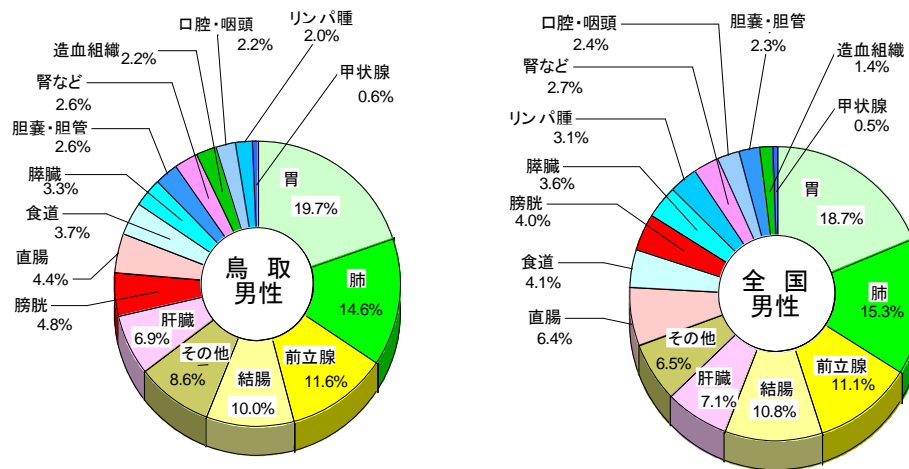


図1 罹患割合の性別・全国比較
(鳥取:2008年 全国:2007年)

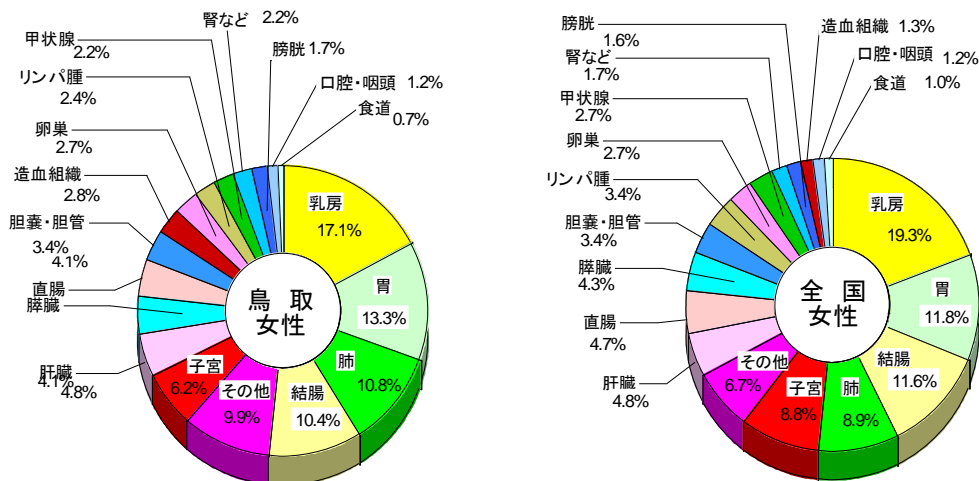
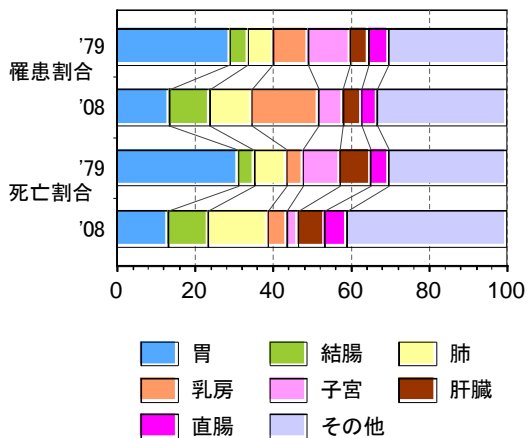
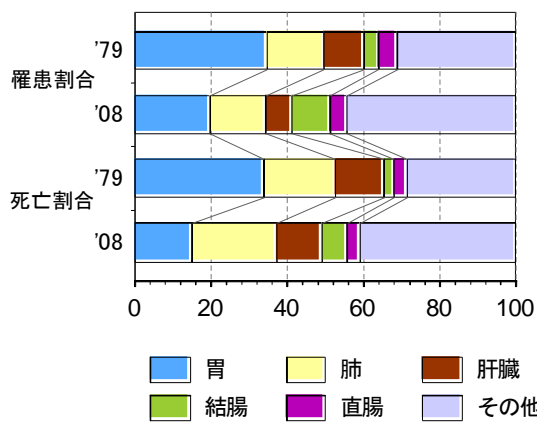


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)
(単位: %)

図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)
(単位: %)



3. がん罹患の年次推移

a) 罹患数

男女とも全部位、男の食道、女では乳房、結腸、肺、肝臓、直腸において罹患数の増加傾向が観察された。男の前立腺では、1979-80年の21件から299件の14倍強もの顕著な増加を示した(図3-1, 図3-2)。

b) 罹患割合

男女とも胃の減少が顕著であるが、未だ男は胃が最も高い罹患割合を示す。男では結腸が、女では結腸、肺、乳房で増加傾向が見られた(図2-1, 図2-2)。

c) 年齢調整罹患率

前年(2007年)に比べて2008年は、男女とも直腸と肝臓で減少傾向が見られた。女では結腸と肺で減少傾向が見られた。男は全部位、胃、結腸、肺で、女は乳房、子宮で増加傾向が観察された(図4-1, 図4-2)。

一方、調整死亡率の推移は、男は肺、肝臓、直腸に減少傾向が見られ、女は胃、結腸、肝臓、乳房、子宮で減少傾向が見られた。しかし、女の直腸、肺は増加傾向を見た(図5-1, 図5-2)。

図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

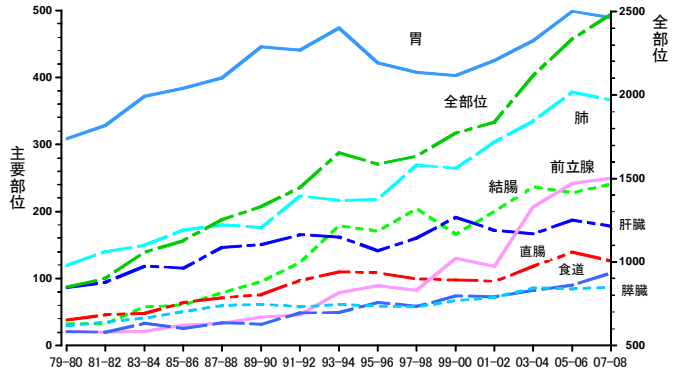


図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)

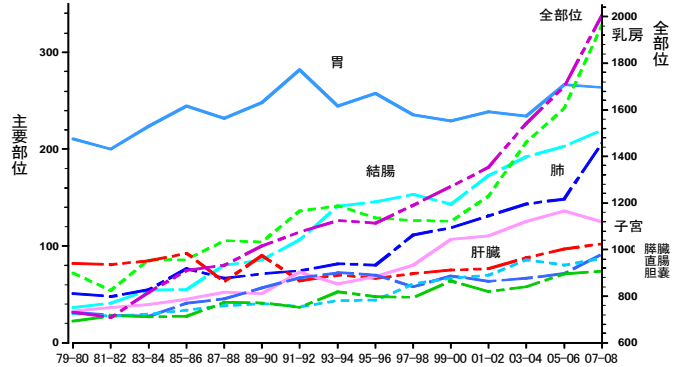


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

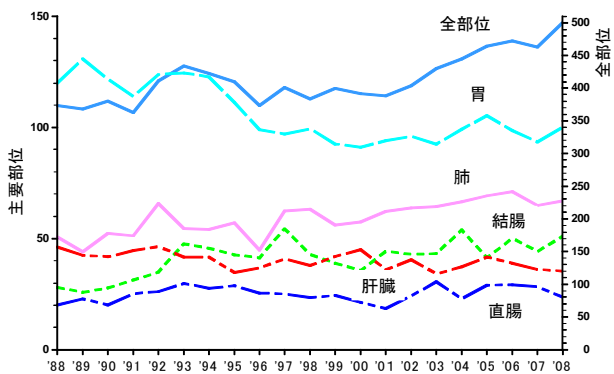


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

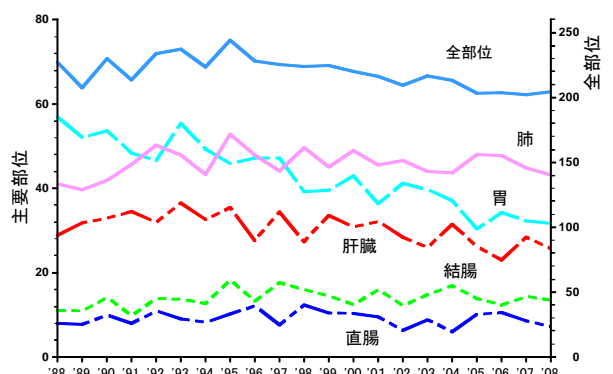


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

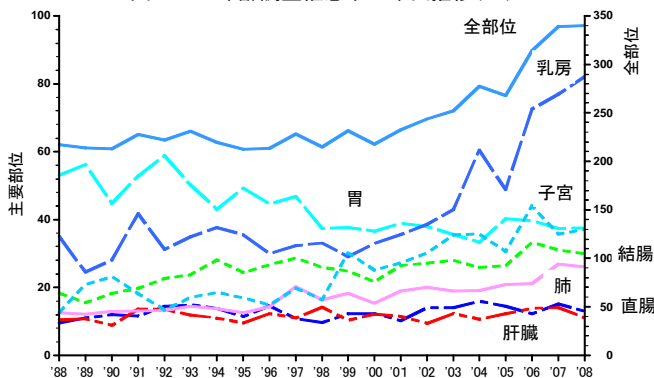
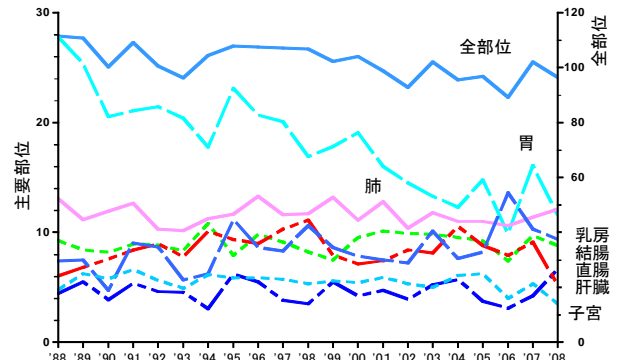


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



d) 年次推移からみた年齢調整罹患率および死亡率の全国比較

左側のグラフはすべて年齢調整罹患率（人口 10 万対）を示し、右側のグラフはすべて年齢調整死亡（人口 10 万対）を示す。

詳細な数値表は、資料 10-1,10-2 に後掲してあるので、参照されたし。

全部位においては、罹患では増加傾向を示すが、死亡では漸減傾向が観察される。

図 6-1 年齢調整罹患率-全部位-

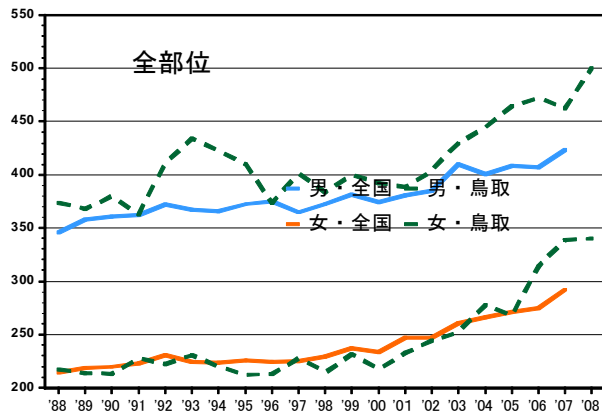
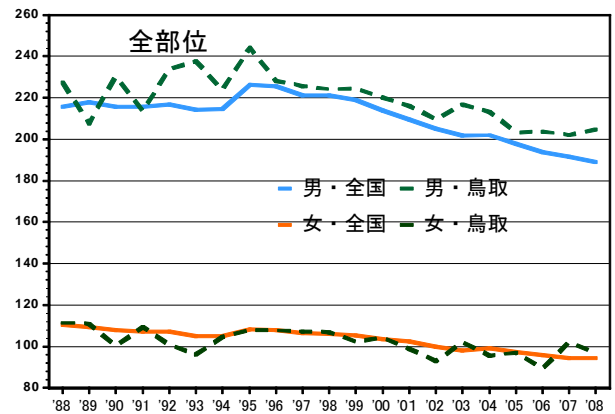


図 7-1 年齢調整死亡率-全部位-



胃においては、罹患は減少傾向が観察される。

図 6-2 年齢調整罹患率-胃-

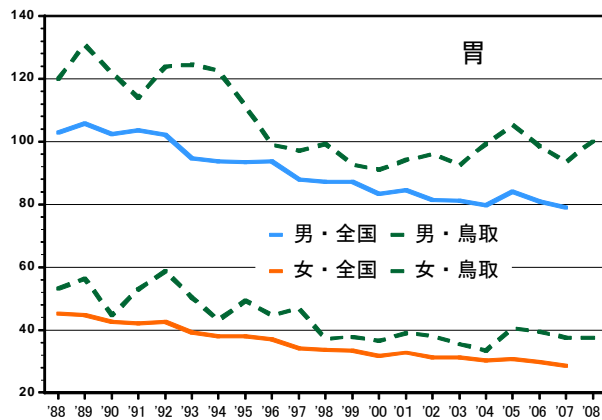
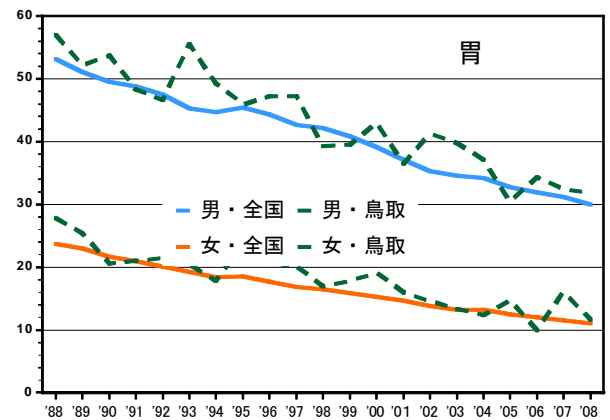


図 7-2 年齢調整死亡率-胃-



結腸においては、死亡は減少傾向を示す。

図 6-3 年齢調整罹患率-結腸-

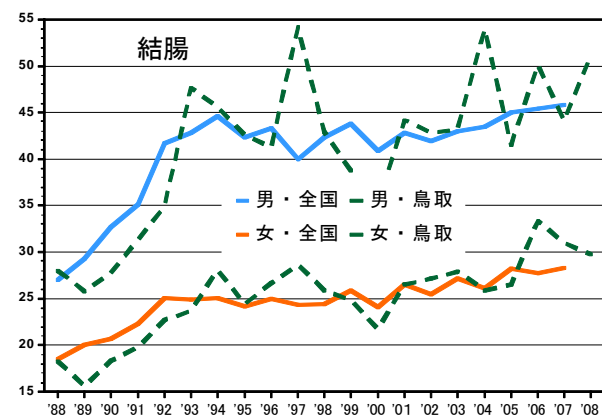
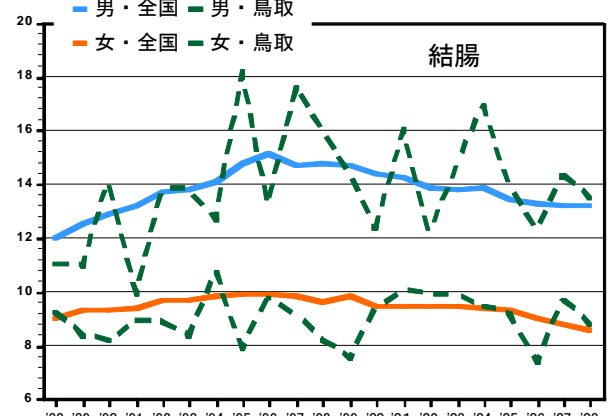


図 7-3 年齢調整死亡率-結腸-



肺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-4 年齢調整罹患率-肺-

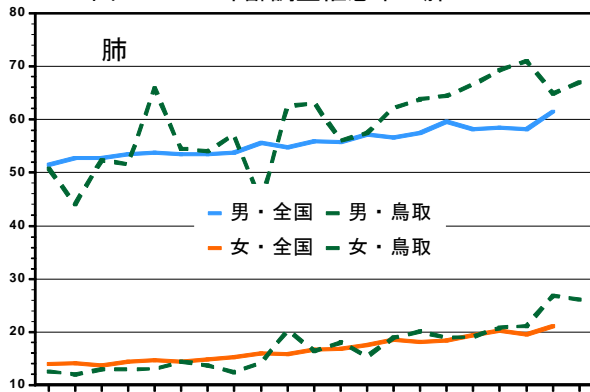
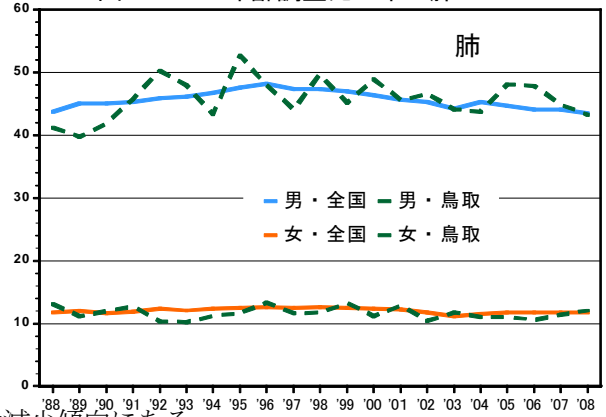


図7-4 年齢調整死亡率-肺-



乳房においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡は減少傾向にある。

図6-5 年齢調整罹患率-乳房-

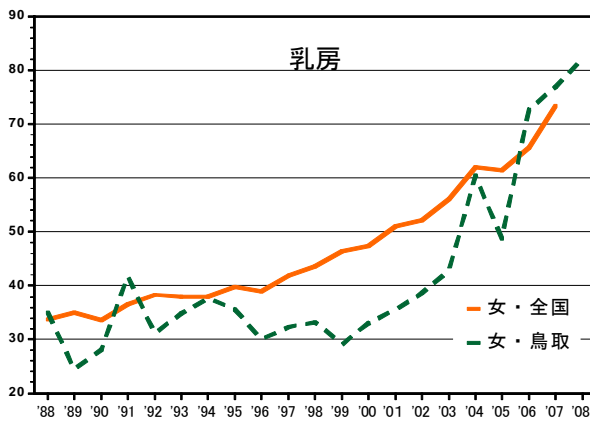
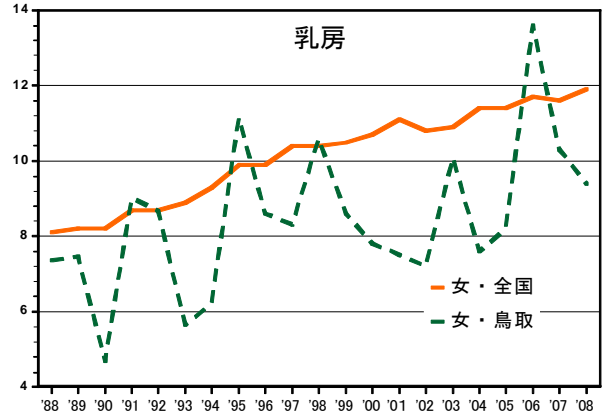


図7-5 年齢調整死亡率-乳房-



子宮においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ減少傾向にある。

図6-6 年齢調整罹患率-子宮-

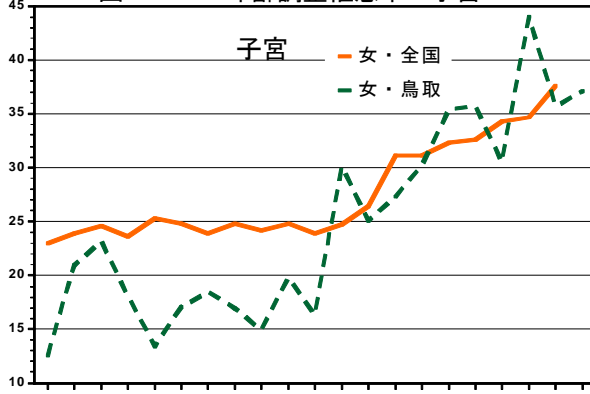
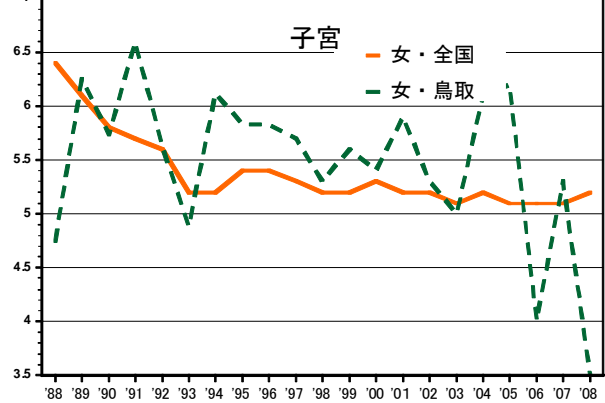


図7-6 年齢調整死亡率-子宮-



前立腺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡は減少傾向にある。

図6-7 年齢調整罹患率-前立腺-

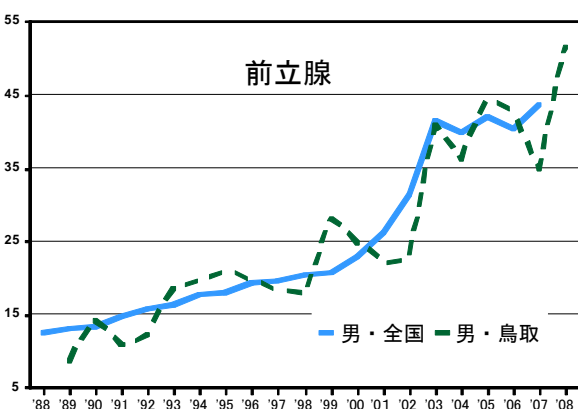
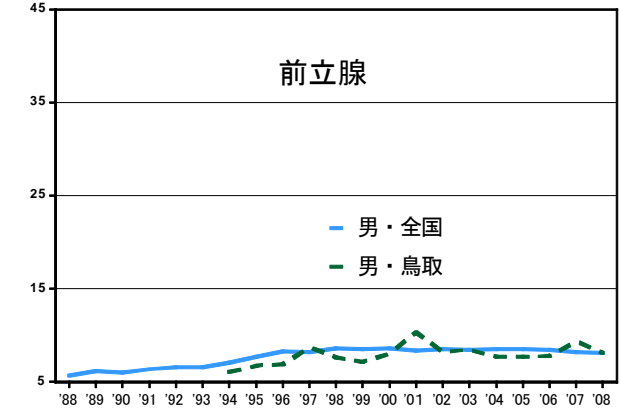


図7-7 年齢調整死亡率-前立腺-



4. がん罹患の地域別比較

a) 年齢調整罹患率による比較

東部では男女の全部位、胃、結腸、肝臓、肺、前立腺、女の子宮が、中部では、男女の全部位、胃、結腸、肝臓、肺、男の前立腺、西部では男女の全部位、胃、結腸、肺、男の肝臓、前立腺、女の直腸、乳房が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、鳥取市の男の結腸、境港市の男の胃、肝臓、日野郡の女の乳房、西伯郡の男の前立腺が高い罹患率を示した（図8-1～図8-8）。

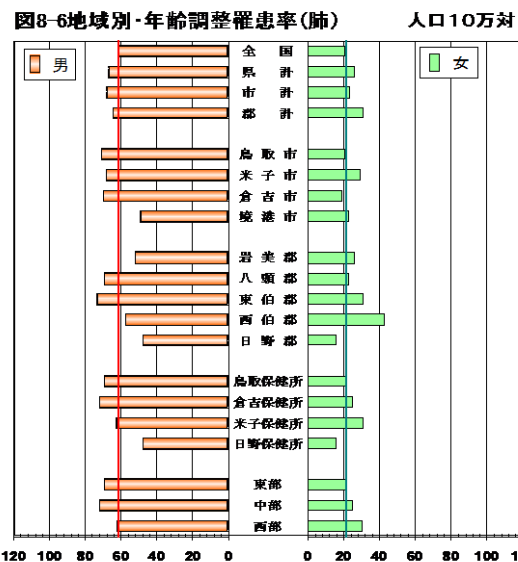
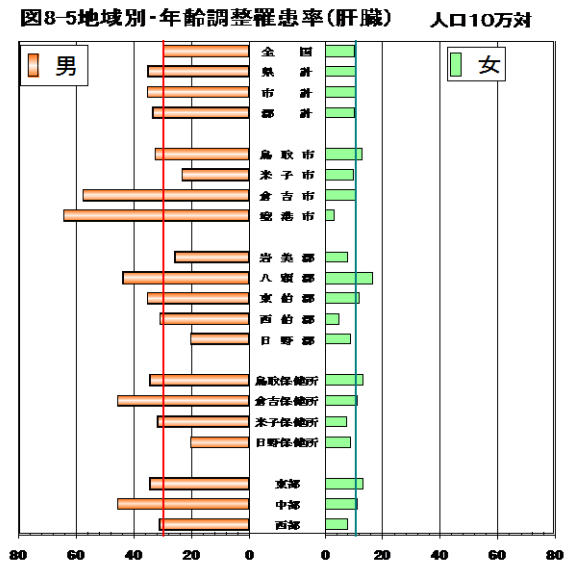
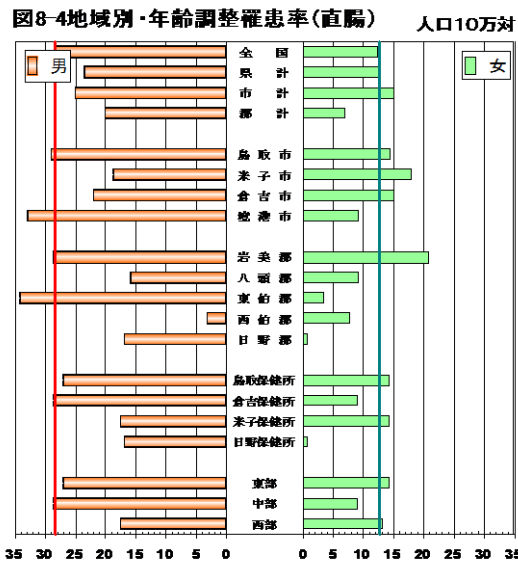
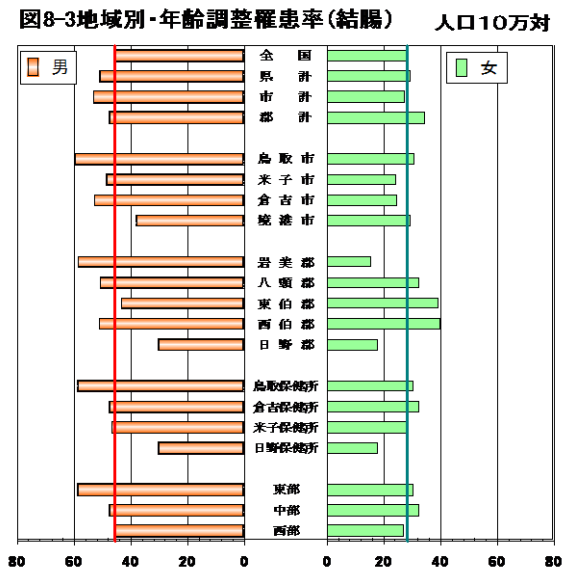
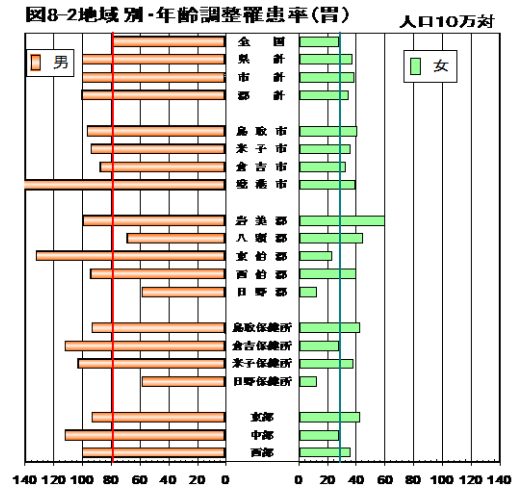
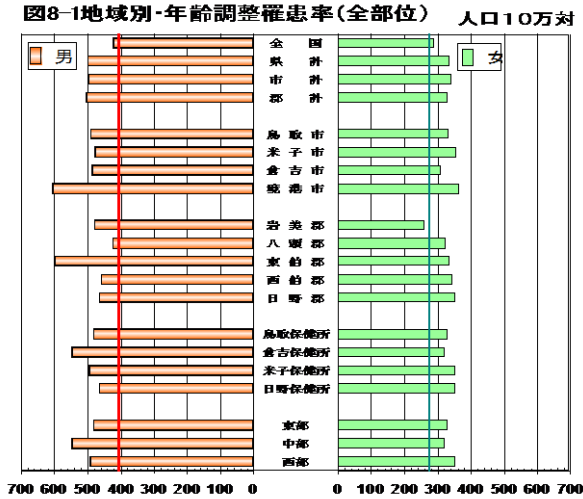


図8-7地域別・年齢調整罹患率(前立腺) 人口10万対

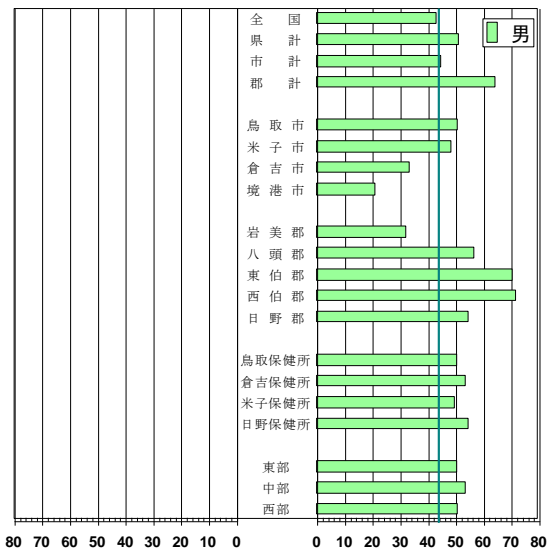
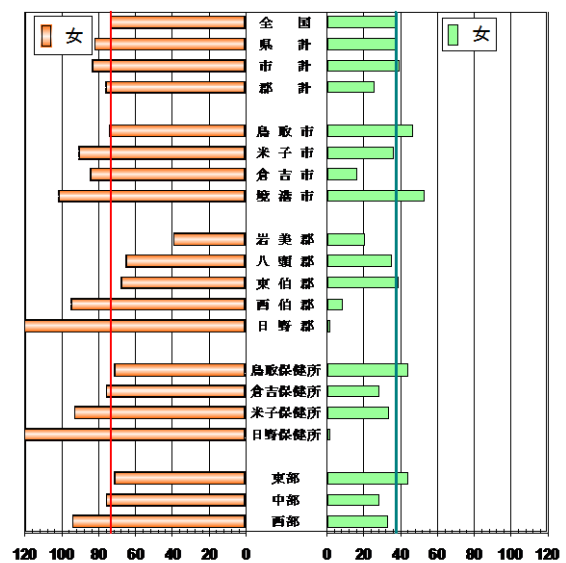


図8-8地域別・年齢調整罹患率(乳房・子宮) 人口10万対



b) 標準化罹患比(全国=100)による比較

東部では女は胃、中部では男の肝臓、胃、西部では女の肺、乳房、胃が高い罹患比を示した。しかし西部では男の直腸が63.2、中部の女の直腸が60.9と低い罹患比を示した。(表2)。

市郡別には、鳥取市の男の結腸が127.2、女の胃が123.3、米子市の女の直腸が158.6、肺が156.3、乳房が130.4、倉吉市の男女の肝臓が184.8、154.4、境港市の男の肝臓が226.1、男女の胃が193.9、143.4 岩美郡の女の胃が279.4、八頭郡の男女の肝臓が146.5、197.1 東伯郡の男の胃が155.2、前立腺が159.6 西伯郡の男の前立腺が177.9、女の肺が174.8、胃が164.1 日野郡の男の前立腺が183.6、と高い罹患比を示した。ちなみに、標準化死亡比においては鳥取市、米子市、倉吉市、境港市の女の直腸が142.9、231.4、170.4、169.5 倉吉市の男の肝臓が171.6、岩美郡の女の胃が265.1、八頭郡の女の肝臓は209.3、西伯郡の女の直腸が211.9 日野郡の男の前立腺が133.9 と高い死亡比を示した(表2, 3, 4)。

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比(SIR)の比較 全国=100

		全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	112.4	114.4	125.4	90.7	109.3	116.2	—	—
	中部	122.7	135.2	90.2	105.8	144.7	105.9	—	—
	西部	115.5	123.0	101.9	63.2	104.5	100.3	—	—
女	東部	108.9	131.8	98.7	92.1	126.1	111.6	94.5	108.9
	中部	108.4	88.7	100.0	60.9	120.5	122.6	103.1	77.2
	西部	121.6	130.1	95.5	124.7	81.8	153.0	132.7	86.9

(黄色は、130以上)

表3 平成20年・地域別標準化罹患比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	115.8	114.0	122.1	122.3	108.7	97.6	82.3	99.3	114.4	106.7	107.6	130.9	120.2	111.9	93.9
市計	114.7	114.4	124.1	120.0	115.3	99.2	86.9	116.2	114.7	108.4	109.5	127.4	103.8	112.3	102.1
郡計	118.0	113.1	118.0	127.0	94.3	94.5	72.2	62.4	113.9	103.3	103.6	138.4	154.5	110.9	72.2
鳥取市	113.6	106.3	118.8	123.3	127.2	100.2	98.8	89.4	101.8	114.2	118.2	107.1	113.2	95.9	115.0
米子市	112.2	123.6	118.0	118.8	112.8	95.7	65.1	158.6	75.3	99.8	111.2	156.3	114.3	130.4	97.0
倉吉市	109.4	107.3	111.1	98.4	101.9	100.6	80.5	92.2	184.8	154.4	100.1	116.4	83.6	103.8	43.3
境港市	137.8	131.1	193.9	143.4	84.6	105.1	120.5	124.0	226.1	38.3	73.1	135.9	47.3	137.5	139.9
岩美郡	112.6	119.1	112.1	279.4	125.3	57.2	62.2	100.8	109.3	89.2	72.0	147.1	84.7	72.8	70.3
八頭郡	106.6	118.0	93.6	113.2	116.6	108.0	60.1	101.9	146.5	197.1	123.2	119.1	122.1	95.0	87.2
東伯郡	133.7	109.2	155.2	80.4	80.5	99.5	126.8	34.0	111.6	91.5	110.6	128.0	159.6	102.5	107.0
西伯郡	111.1	118.9	107.9	164.1	94.6	99.5	16.5	69.2	108.8	73.8	92.0	174.8	177.9	146.3	29.4
日野郡	110.1	96.8	71.9	93.0	76.4	68.1	69.5	37.2	77.8	61.4	97.6	104.3	183.6	101.1	33.3
鳥取保健所	112.4	108.9	114.4	131.8	125.4	98.7	90.7	92.1	109.3	126.1	116.2	111.6	112.9	94.5	108.9
倉吉保健所	122.7	108.4	135.2	88.7	90.2	100.0	105.8	60.9	144.7	120.5	105.9	122.6	125.2	103.1	77.2
米子保健所	116.0	123.7	127.5	133.5	104.1	98.1	62.7	132.3	106.9	83.8	100.6	157.6	118.9	134.9	90.0
日野保健所	110.1	96.8	71.9	93.0	76.4	68.1	69.5	37.2	77.8	61.4	97.6	104.3	183.6	101.1	33.3
東部	112.4	108.9	114.4	131.8	125.4	98.7	90.7	92.1	109.3	126.1	116.2	111.6	112.9	94.5	108.9
中部	122.7	108.4	135.2	88.7	90.2	100.0	105.8	60.9	144.7	120.5	105.9	122.6	125.2	103.1	77.2
西部	115.5	121.6	123.0	130.1	101.9	95.5	63.2	124.7	104.5	81.8	100.3	153.0	124.4	132.7	86.9

表4 平成20年・地域別標準化死亡比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	105.0	103.5	98.8	104.3	99.0	98.6	82.8	156.0	117.9	82.8	98.1	117.8	95.8	67.8	73.6
鳥取市	101.0	98.8	105.4	95.3	95.6	117.7	107.9	142.9	97.9	91.0	94.4	106.6	60.3	67.9	115.8
米子市	113.6	101.5	94.3	104.4	98.4	93.4	95.2	231.4	114.1	53.4	105.1	136.3	114.3	81.7	68.9
倉吉市	128.0	110.2	125.0	50.0	155.7	47.3	119.9	170.4	171.6	123.4	113.4	143.6	150.7	70.5	-
境港市	80.5	114.3	49.4	135.6	45.0	120.9	37.0	169.5	146.7	76.8	59.9	128.1	127.5	27.2	54.7
岩美郡	116.1	122.5	121.4	265.1	110.7	-	-	-	109.6	230.7	96.8	108.4	223.2	68.6	-
八頭郡	105.4	107.8	100.7	77.2	83.1	91.1	70.8	105.2	166.8	209.3	134.4	102.7	27.3	83.6	161.9
東伯郡	106.7	103.0	107.7	86.5	92.9	122.7	59.3	58.8	109.8	39.7	99.8	99.1	61.1	91.3	89.1
西伯郡	91.2	111.4	94.9	175.0	143.4	109.3	48.8	211.9	96.8	31.9	80.6	128.5	132.2	37.6	-
日野郡	87.8	79.2	48.3	78.8	-	61.4	-	91.3	126.1	39.2	85.3	75.0	133.9	-	-
鳥取保健所	102.6	101.8	105.6	103.7	94.4	105.3	95.4	127.3	109.7	120.0	101.1	106.1	64.9	70.3	115.5
倉吉保健所	116.3	106.3	115.4	69.5	121.1	87.7	86.6	110.4	137.7	78.3	105.9	119.7	101.3	81.6	47.8
米子保健所	103.0	105.9	87.5	126.9	101.0	101.6	75.1	216.8	115.0	51.6	92.1	133.1	142.5	63.3	50.7
日野保健所	87.8	79.2	48.3	78.8	-	61.4	-	91.3	126.1	39.2	85.3	75.0	133.9	-	-

5. 年齢階級別がん罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は60歳代でピークを示し、70歳代以降は急激に減少した。子宮も40歳代でピークを示し、60歳代にかけて急激に減少し、その後横ばい状態を示した。(図9-1～図9-15)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2007-2008年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において3倍強も増加した。(図10)。

図9-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

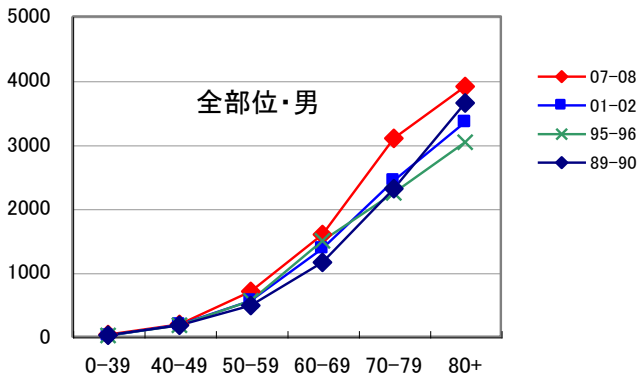


図9-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

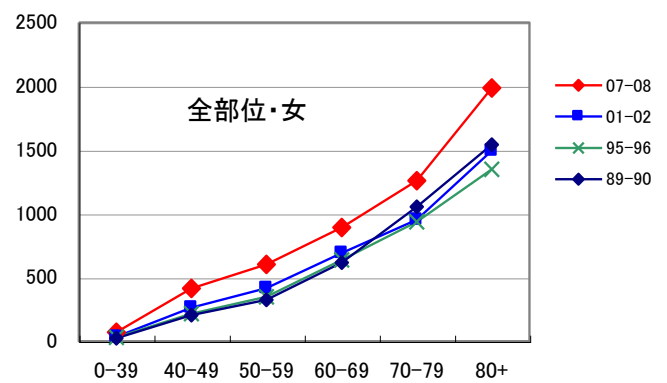


図9-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

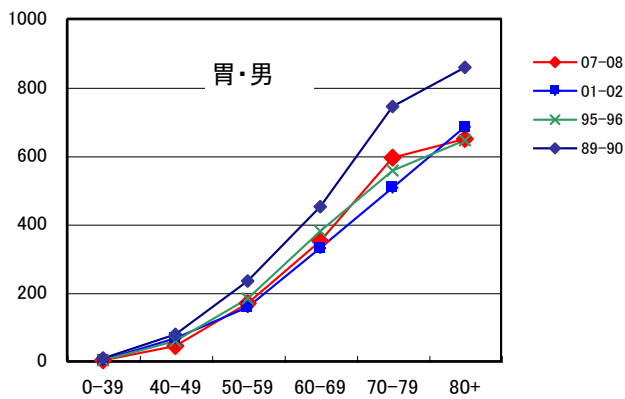


図9-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

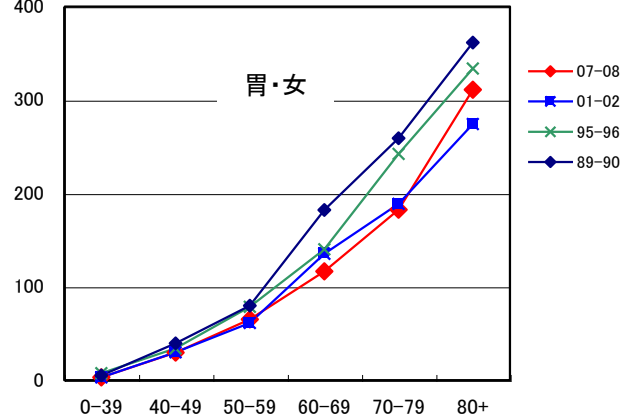


図9-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

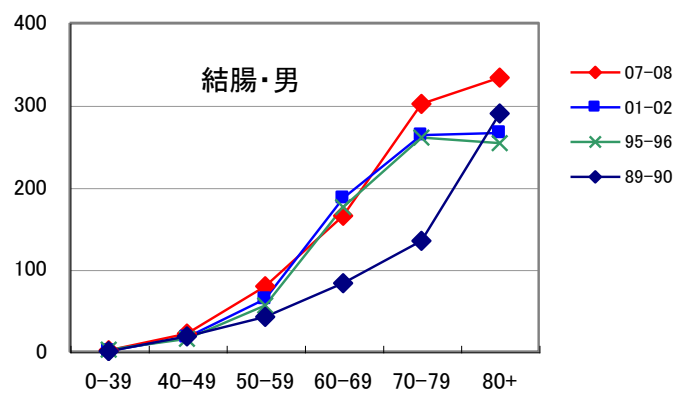


図9-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

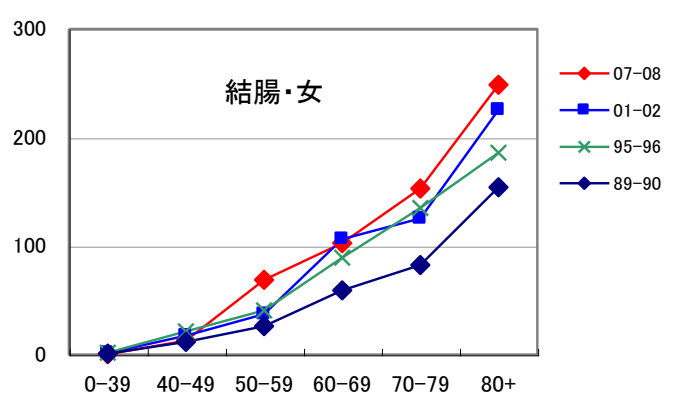


図9-7 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

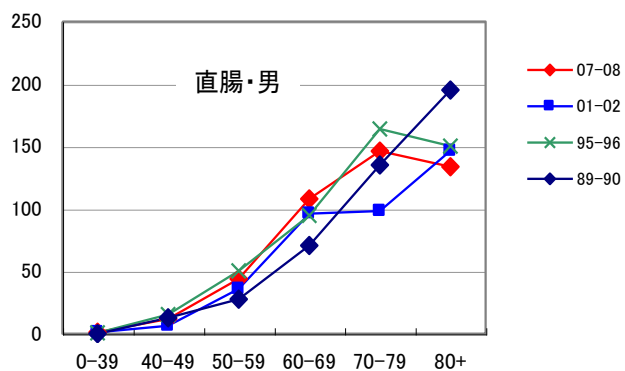


図9-8 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

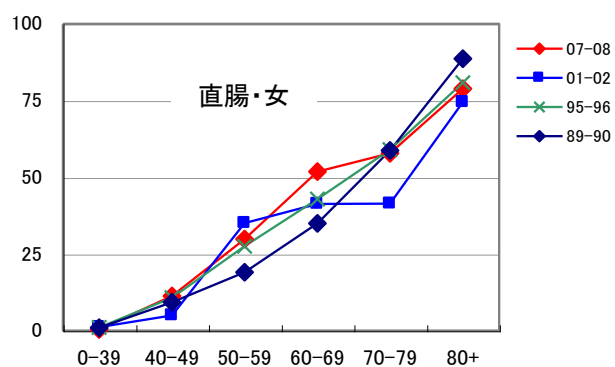


図9-9 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

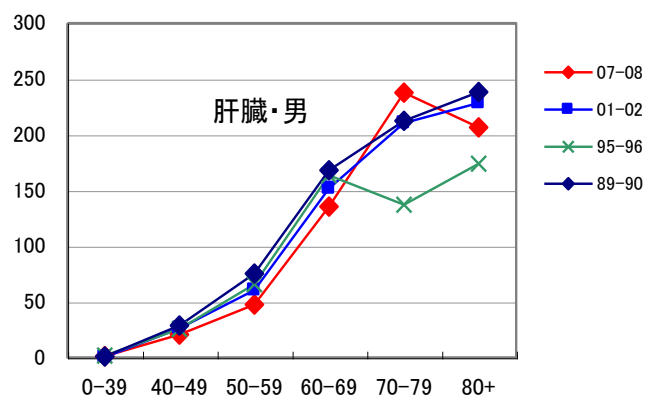


図9-10 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

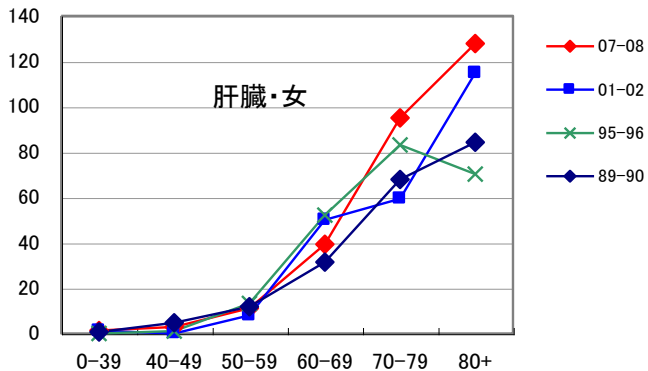


図9-11 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

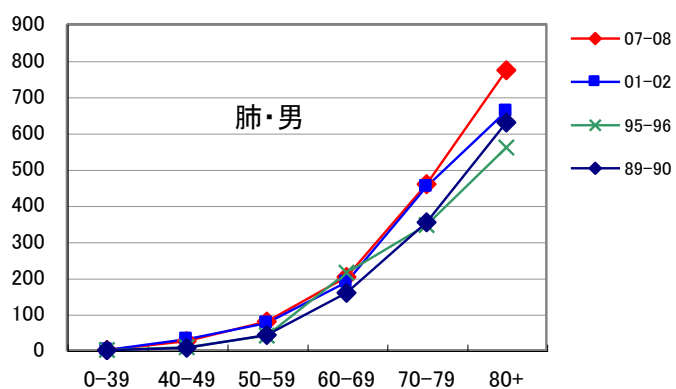


図9-12 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

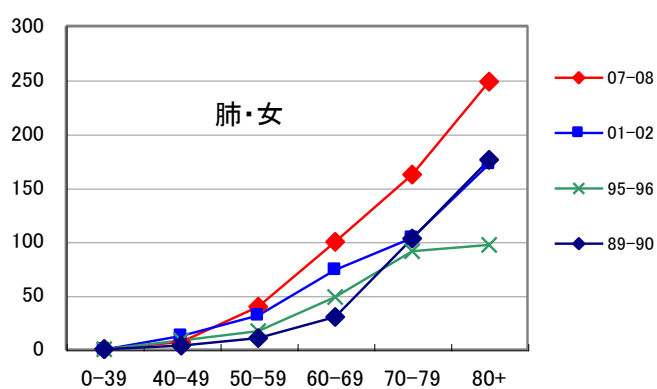


図9-13 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

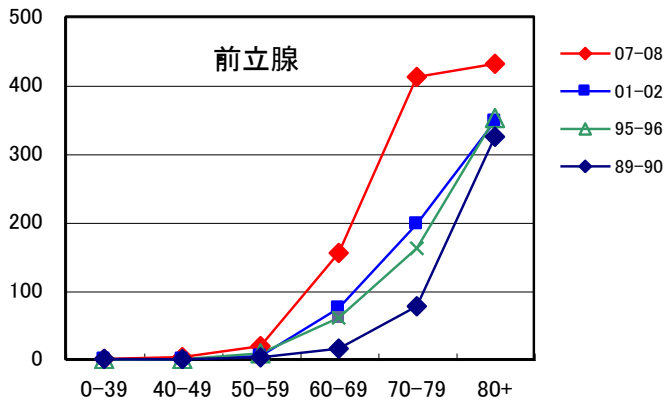


図9-14 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

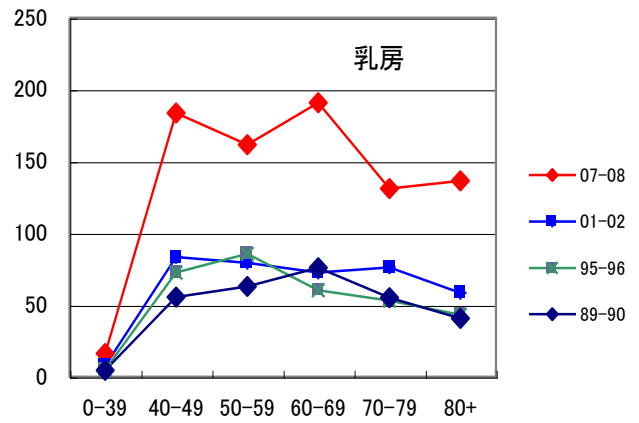


図9-15 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

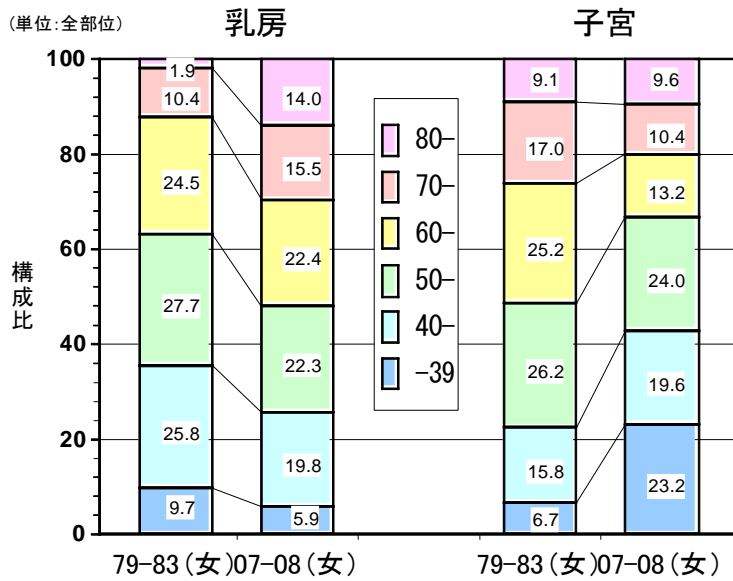
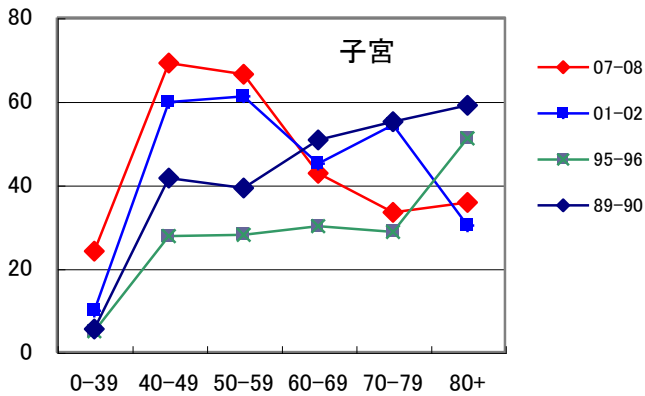


図10 年齢階級別罹患構成比の年次比較

6. がんの受療状況

a) 受療動機別集計

2008年診断日とされた診断票に基づいて受療動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、37.2%、次いで他疾患治療中16.2%、各種がん検診、健康診断（人間ドック等）の順となった。部位別には、有訴受診は乳房が最も高く、健康診断は胃、直腸で、各種がん検診は結腸が最も高く23.0%、次いで乳房、直腸の順であった。他疾患治療中は肝臓が39.5%で最も高く、次いで肺、胃、全部位の順となった。（表5）。

表5 部位別・受診動機別集計結果(%) 2008年診断

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	37.2	6.0	10.8	16.2	29.9	100.0
胃	31.0	13.1	13.3	16.4	26.2	100.0
結腸	35.3	6.0	23.0	14.4	21.2	100.0
直腸	45.1	6.9	16.8	8.7	22.5	100.0
肝臓	21.5	1.5	1.0	39.5	36.4	100.0
肺	23.3	5.6	12.9	21.3	37.0	100.0
乳房	49.8	1.5	21.4	7.4	19.8	100.0
子宮	33.3	1.0	17.1	7.6	41.0	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった（表6）。

- (1) 手術割合：全部位、胃、結腸、肝臓、肺
- (2) 放射線治療割合：肝臓、乳房

また、鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から肝臓、肺、全部位、子宮、直腸、乳房、結腸、胃の順となった。

表6 部位別・治療方法別患者割合(%) 2008年診断

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	60.5	59.1	9.4	9.8	30.1
胃	79.9	71.2	0.4	0.6	19.7
結腸	79.9	78.1	0.0	0.6	20.1
直腸	73.6	81.1	2.0	2.1	24.4
肝臓	39.8	19.2	5.1	2.1	55.1
肺	39.9	33.6	14.2	21.9	45.9
乳房	53.7	87.2	22.0	18.8	24.4
子宮	66.0	68.2	8.8	18.2	25.2

*全国値は2000年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成23年のがん患者診断票届出総数は5,544件で前年に比較し498件の減少であった。地域別では東部で1,982件、中部で942件、西部で2,620件で、前年に比していずれも減少であった。

主要病院の届出件数の年次推移から、全体的に減少傾向にあり、東部では県立中婦病院、鳥取市立病院、鳥取赤十字病院、中部では、鳥取県立厚生病院、西部では、米子医療センター、山陰労災病院、博愛病院、済生会境港病院、日野病院の届出が前年に比し減少した。しかし、鳥取大学附属病院だけは、届出件数の増加傾向に転じた。他方、岩美病院、智頭病院、西伯病院、日南病院は0件であった。

大学病院、主要病院およびその他病院・診療所に3区分し、1979年から30年間の年次推移を見ると、主要病院がほぼ安定した届出であるのに対して、1989年以降の大学病院の届出の減少・低迷傾向が懸念されたが、2011年は1,000件以上になり増加傾向を示した（表7）。

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1992年～2011年）

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	
主要病院/拠点病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908	3,317	3,462	3,002	2,697	
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706	751	997	1,430	
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594	759	751	670	598	2,043	1,417	
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986	942	
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544	
HV/I (%)	鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	60.4	61.8	65.5	66.7	71.6	74.7	-	-	-
	全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	69.4	-	-	-	-
DCN/I (%)	鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	27.3	24.0	19.0	18.1	14.7	14.3	-	-	-
	全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	26.7	-	-	-	-
IM比 (%)	鳥取県	1.9	2.0	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2	-	-	-
	全国	1.6	1.9	1.9	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.8	2	-	-	-	-	-

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、国立、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野
 拠点病院：県中、市立、厚生、米子医療センター

*1992年～2009年までは主要病院の集計件数 2010～は拠点病院の集計件数を示すので注意。

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較

届出精度としてのDCNと診断精度としての罹患数における組織診実施割合(HV/I%)の2つの指標について年次推移を示す。

HV/I%は平成2年以降全国値を下回っているが、平成17年は全国値を上回った。

DCNは、過去全国平均より低値で良好であったが、1997年から4年間は届出件数の減少によりDCNは全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により2008年の標準集計では前年より約0.4%減少の14.3%となり、改善傾向がみられた(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。地域がん登録協議会では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/M比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	27.3	34.5	1.9	1.7	60.4	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2006	18.1	30.1	2.3	1.8	66.7	64.9
2007	14.7	26.7	2.3	2.0	71.6	69.4
2008	14.3		2.2		74.7	

*1: 年度により採用府県市の件数が変動

I/M比: 罹患数の死亡数に対する比

HV/I(%): 罹患患者中の組織診実施割合

b) 部位別にみたDCNの比較

鳥取県における部位別DCNの年次推移を見ると、女では胆嚢、膵臓、腎臓が30%以上のDCNを示した。

その他の部位については、顕著なDCNの低下が見られ、男女とも20%を割って、10%代からヒト桁代となる数値が示されて、登録精度の向上が観察された。とりわけ、女の乳房、子宮、甲状腺が低値を示した(表9)。

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

男性	1979	1984	1990	1996	2008	女性	1979	1984	1990	1996	2008
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	13.6	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	15.1
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	16.8	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	7.7
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	8.8	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	13.7
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	8.5	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	12.1
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	7.9	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	9.9
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	16.9	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	20.0
胆嚢	71.4	47.0	45.7	42.6	27.9	胆嚢	65.2	41.9	39.6	60.0	35.8
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	26.2	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	30.5
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	20.5	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	25.7
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	8.0	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	2.1
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	8.8	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	2.4
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	10.4	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	17.0
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	12.5	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	18.2
リンパ組織	44.4	28.6	53.7	61.2	25.3	リンパ組織	25.0	33.3	52.0	42.9	24.0
造血組織	41.2	0.0	76.2	53.8	22.4	造血組織	47.1	0.0	40.0	70.0	25.0
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	30.2
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	4.5

c) 地域別にみたDCNの比較

平成20年の地域別・部位別DCNにおいて、県全体では肺が最も高く22.4%、次いで肝臓が17.9%であった。この傾向は、郡計および中・西部でも同様であった。とくに、西部においては殆どの部位で高い値を示した(表10)。

表10 平成20年 地域別・部位別DCN (%)

市町村	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
県計	14.3	10.5	10.1	8.7	17.9	22.4	2.3	2.4
市計	14.4	10.2	11.2	10.1	18.2	23.0	2.9	3.1
郡計	13.9	11.1	7.4	4.3	17.4	21.1	1.0	0.0
鳥取市	11.9	6.6	9.0	7.8	15.4	20.5	1.1	2.0
倉吉市	18.5	19.4	11.9	17.6	23.1	22.0	0.0	0.0
米子市	13.6	11.1	12.0	7.8	14.9	24.0	4.1	3.1
境港市	22.6	12.1	20.0	18.8	26.1	35.7	7.4	9.1
岩美郡	22.9	19.2	10.0	0.0	33.3	41.7	0.0	0.0
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	9.3	7.7	0.0	0.0	12.0	15.4	6.3	0.0
東伯郡	14.5	7.8	15.9	4.5	14.3	18.2	0.0	0.0
西伯郡	11.5	11.1	2.6	14.3	19.0	20.0	0.0	0.0
日野郡	20.6	23.5	9.1	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
鳥取保健所	12.2	7.8	7.7	6.4	15.6	20.7	1.8	1.8
郡家支所	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
倉吉保健所	16.2	12.5	14.0	10.3	19.4	19.8	0.0	0.0
米子保健所	14.7	11.3	11.0	10.8	18.7	24.5	3.7	4.3
日野保健所	20.6	23.5	9.1	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
東部	12.2	7.8	7.7	6.4	15.6	20.7	1.8	1.8
中部	16.2	12.5	14.0	10.3	19.4	19.8	0.0	0.0
西部	15.1	12.0	10.9	10.3	19.6	25.1	3.6	4.3

届出精度がさらに向上(平成20年のDCN:14.3%)、 一桁台も夢ではない

平成24年度がん登録対策専門委員会

- 日 時 平成24年 8月30日(木) 午後1時40分～午後3時10分
- 場 所 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
- 出席者 25人
岸本委員長
吉中・魚谷・明穂・岡田・岩垣・山下・西土井・石飛・南崎・藤井・
日野・国政・吉田・原田・能勢・紀川・黒沢・尾崎・岡本幹三各委員
県福祉保健部健康政策課：大口課長
県健康政策課がん・生活習慣病対策室：下田副主幹、横井主事
健対協事務局：谷口事務局長、田中主任

挨拶(要旨)

〈岸本委員長〉

鳥取県のがんの動向、特にながん罹患状況を算出する重要な委員会です。

今年度新たに出された国の『がん対策推進基本計画』の中においても、がん登録事業の更なる推進も掲げられており、全国的にもがん登録の重要性が再認識されてきている。

この委員会をもっと活発化させて、県の具体的な対策に繋がることを目指していきたい。

本日は、忌憚のないご意見を出して頂き、この委員会を活性化するようお願いいたします。

報 告

平成23年度がん登録事業報告：岡本幹三委員

1) 鳥取県における平成20年がん罹患・受療状況

標準集計結果

a) 罹患集計

(1) 罹患数

がんの全部位では罹患総数4,558件(男2,579、女1,979)で、部位別に男では胃>肺>前立腺>結腸>肝臓の順で、女では乳房>胃>肺>結腸の

順で男は順位が全国(2006年推計値)と一致しなかった。罹患割合の年次比較では、男女とも結腸、女では乳房、肺において増加した。

(2) 粗罹患率

人口10万対766.2(男908.5、女636.3)であった。

(3) 年齢調整罹患率

人口10万対404.9(男500.3、女339.9)で、男女とも全国推計値(2005年)を上回る値を示した。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移(1988-2008年)

前年(2006年)に比べて2008年は、男ではほとんどの部位で、女では胃、子宮で減少傾向が見られた。女は、乳房、肺で増加傾向が観察された。

(5) 地域別標準化罹患比(全国=100)

東部では男は結腸、肺、女は肝臓、胃、中部では男の肝臓、胃、女は肺、肝臓、西部では男の胃、女の肺、乳房、直腸が高い罹患比を示した。

(6) 年齢階級別罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は60歳代でピークを示し、70歳代以降は急激に減少した。子宮は40歳代でピークを示し、60歳代にかけて急激に減少し、その後横ばい状態を示した。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成20年（2008年）—

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ腫		
罹患数	2,579	95	509	259	115	178	68	84	376	299	125	51		
罹患割合（%）	100.0	3.7	19.7	10.0	4.5	6.9	2.6	3.3	14.6	11.6	4.8	2.0		
粗罹患率	908.5	33.5	179.3	91.2	40.5	62.7	24.0	29.6	132.4	105.3	44.0	18.0		
調整罹患率	500.3	19.3	100.2	51.1	23.8	35.3	12.2	15.1	67.0	51.6	22.5	10.8		
全国推定罹患率	407.1	16.2	80.8	38.8	26.0	29.5	9.2	13.8	58.2	40.2	12.2	10.8		
女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ腫
罹患数	1,979	13	263	206	82	95	67	82	214	339	123	53	33	47
罹患割合（%）	100.0	0.7	13.3	10.4	4.1	4.8	3.4	4.1	10.8	17.1	6.2	2.7	1.7	2.4
粗罹患率	636.3	4.2	84.6	66.2	26.4	30.5	21.5	26.4	68.8	109.0	39.5	17.0	10.6	15.1
調整罹患率	339.9	2.3	37.5	29.8	12.9	11.1	6.2	8.5	26.1	82.1	37.1	13.6	3.5	7.6
全国推定罹患率	274.6	2.3	29.7	24.7	11.6	10.0	6.5	8.2	19.6	65.6	34.7	9.0	2.7	8.0

*全国推定罹患率は2006年データを使用

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比（SIR）の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
東部	117.1	113.2	147.2	99.3	112.3	122.4	—	—
男 中部	127.8	134.2	105.6	115.8	149.2	111.5	—	—
西部	120.3	121.8	119.6	71.1	107.4	105.8	—	—
東部	114.9	127.5	110.7	101.7	132.5	120.0	106.7	116.3
女 中部	114.2	85.9	111.9	64.8	126.5	131.9	116.7	82.2
西部	128.2	125.8	107.2	133.2	86.0	164.6	149.9	93.0

（アミは、130以上）

1979-1983年までと2007-2008年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において4倍近くも増加した。

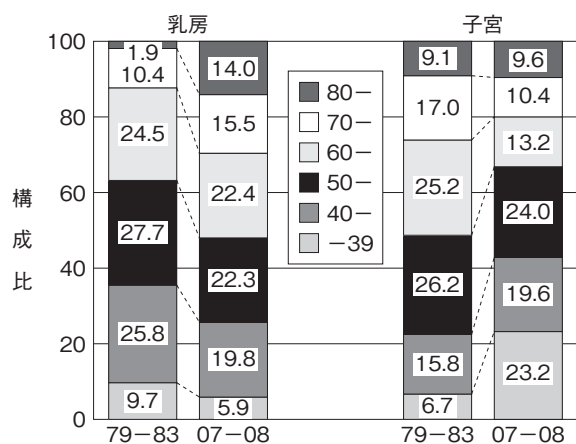


図1 年齢階級別罹患構成比の年次比較

b) 受診動機別集計

全部位については、有訴受診の37.2%、次いで他疾患治療中の16.2%、各種がん検診、健康診断（含人間ドック）の順となった。

部位別では、肝臓以外の部位で有訴受診が最も多かった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況

平成23年（2011年）の届出総数は、5,544件で前年より498件の減少であった。地域別では、東部で1,982件、中部で942件、西部で2,620件で、前年に比していずれも減少であった。

d) 登録精度

(1) DCN

登録精度の評価として用いられるDCNの値は、平成20年（2008年）は14.3%となり、昨年より約0.4%減少し、登録精度の向上が見られた。

表3 部位別・受診動機別集計結果 (%) 2008年標準集計対象

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	37.2	6.0	10.8	16.2	29.9	100.0
胃	31.0	13.1	13.3	16.4	26.2	100.0
結腸	35.3	6.0	23.0	14.4	21.2	100.0
直腸	45.1	6.9	16.8	8.7	22.5	100.0
肝臓	21.5	1.5	1.0	39.5	36.4	100.0
肺	23.3	5.6	12.9	21.3	37.0	100.0
乳房	49.8	1.5	21.4	7.4	19.8	100.0
子宮	33.3	1.0	17.1	7.6	41.0	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移 (1992年-2011年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
主要病院/拠点病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908	3,317	3,462	3,002	2,697
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706	751	997	1,430
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594	759	751	670	598	2,043	1,417
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986	942
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042	5,554
HV/I (%)																				
鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	59.2	61.8	65.5	66.7	71.6	74.7	—	—	—
全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	69.4	—	—	—	—
DCN/I (%)																				
鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	28.3	24.0	19.0	18.1	14.7	14.3	—	—	—
全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	26.7	—	—	—	—
IM比 (%)																				
鳥取県	1.9	2.0	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2	—	—	—
全国	1.6	1.9	1.9	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	2.0	—	—	—	—

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、国立、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

拠点病院：県中、市立、厚生、米子医療センター

*1992年～2009年までは主要病院の集計件数 2010～は拠点病院の集計件数を表記しています。

部位別には、男女とも胆嚢が30～35%、女で膵臓、腎臓が30%以上のDCNを示した。

(2) I/M比 (罹患数の死亡数に対する比)

2.20で全国値2.0 (2007年推計値) を上回る値を示した。死亡率が高いということは、早期発見が出来ているのか、また、治療はどうかという課題がある。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、74.7%で前年集計値より約3.1%の増加が見られたが、この値は全国推計値69.4% (2007年推計値) と比較すると、改善されてきたといえる。

(4) 登録精度の向上のための届出勧奨の送付

平成19年 (2007年) 標準集計の登録精度は

DCN = 14.7%と改善されているが、さらなる精度向上をめざして平成23年 (2011年) 度も前年度に引き続き県内医療機関へ鳥取県健康対策協議会の会長名およびがん登録対策専門委員会委員長名で届出勧奨を実施した。

2) 鳥取県における腫瘍登録管理システム運用上の情報漏洩防止のための安全管理体制の見直し・構築

鳥取県における腫瘍登録管理システムの安全管理体制について、情報漏洩対応の観点から早急に対処するため、国立がん研究センターがん対策情報センターの改善指導案を参考にして業者委託により新たな安全管理システムの構築を行った。

3) 標準化データベースシステム (DBS) の導入を踏まえた鳥取県地域がん登録のあり方検討 (ワーキンググループの活動報告及び今後の対応について) : 下田県健康政策課がん・生活習慣病対策室課長補佐

国が推奨する『地域がん登録の標準化』とは、情報セキュリティなどの体制面や、標準登録項目や標準DBシステムの導入等のシステム面を含めた総称。全国的にがん登録の標準化が進む中、鳥取県においては、平成23年度、国が推奨する地域がん登録の標準化の導入及び本県のがん登録事業に係る課題整理等を行う「鳥取県がん登録あり方ワーキンググループ」を立ち上げ、標準化導入について検討を行い、その検討結果については、昨年8月25日開催の本委員会において報告・協議され、標準化の導入の方向性が決定するとともに標準化導入に係るさまざまな課題については、ワーキンググループで引き続き検討することが承認されていたところである。

今回は、前回までの協議を元を実施した対応状況やワーキンググループが実施した県外視察、その後の検討内容について報告をさせて頂くとともに、今後の対応方針について協議頂きたい。(※協議部分については、協議3)に掲載)

(1) 情報セキュリティ確保を目指した登録体制
・データ入力作業については、大学と医師会2か所で開催していたが、平成24年4月より鳥取大学医学部環境予防医学分野に集約。

・医療機関への届出勧奨、届出票の収集・確認は、従来通り医師会で実施。

・評価分析は従来通り、鳥取大学医学部環境予防医学分野で実施。

(2) 登録室におけるマンパワー不足を解消のため、県は平成24年度当初予算において、標準化移行作業分を含め、地域がん登録に対する大幅な予算増額を行った。

(3) 県外視察

導入手続きに当たって必要となる作業等に関する情報収集のため、ワーキンググループは2月13

日～14日、国立がん研究センター、大阪府立成人病センターの視察を行った。

国立がん研究センターからは、国との比較性を担保する意味でも、鳥取県においても標準化を導入することは推奨する。地域がん登録と院内がん登録の項目の共通化については、平成24年度中に結論が出る見込み。よって、平成25年度を準備年とし、平成26年度から標準化の運用を開始年とすると効率的で無駄がない。また、標準化システムは登録項目の変更は出来ない。仮に鳥取県が独自にシステム変更した場合、国立がん研究センターとしては、その後のシステムサポートは出来ないため薦めない等の助言があった。

4) 平成23年(2011年)度鳥取県がん登録事業報告書(平成19年(2007年)集計)の印刷・配布関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行った。

5) 第20回全国がん登録協議会総会研究会

毎年、全国協議会では総会研究会が開催され、各自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成23年度は、会長：千葉県がんセンター研究局 三上春夫先生の主管で、9月14日・15日に千葉市「千葉大学けやき会館」において開催され、多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「がん登録のマイルストーン」であった。

協 議

1. 平成24年度事業計画

(1)～(4)については、以下のとおり岸本委員長より説明があり、承認された。

1) 平成21年(2009年)がん罹患・受療状況標準集計

平成21年(2009年)における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射

線治療および化学療法などの治療方法ならびにX線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

2) 登録精度の向上のための届出勧奨、補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録

近年、拠点病院構想の実施により登録精度は著しく改善してきているが、引き続き登録精度の向上をめざして、県内主要病院を対象にした届出勧奨を進める。また、平成21年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

3) 標準化DBSシステム導入にあたっての今後の対応

国立がんセンターとの協議、先進地（大阪府）視察及び本県の現状等を鑑み、「鳥取県がん登録あり方ワーキンググループ」が検討した今後の標準化導入に係る対応案が以下のとおり示され協議を行った。

(1) 標準化の運用は平成27年1月より開始するのが適当。

(2) 標準の登録項目のみとする。

(理由：登録項目が増えることは登録する医療機関側や登録室の負担増。追加するとした場合、全国比較出来ない情報が今後どれだけ有用な情報となるか未知数であったり、サポート面の問題など独自項目を追加することで生じるリスクを上回る効果が見いだせない場合は、他県同様、標準項目のみとするのが適当である。)

(3) 県内15医療機関から電子媒体によって届出の提出があり、届出総件数の約9割を占めている。現在、鳥取県独自に提供している地域がん登録システムを9医療機関が利用している。

標準化導入に伴い、現行システムが利用できな

くなるため、早期からアナウンスしていくことが大切である。また、国立がん研究センターからは、地域がん登録の医療機関用のデータ入力システムの無料提供や指導マニュアルの提供は可能と助言を頂いている。

このことについては、がん登録室（鳥大）の支援を含め、今後、引き続き検討する必要がある。

(4) これまで蓄積した地域がん登録のデータについては、本県の貴重な財産であることから、平成元年以降のデータ（約11万件）について現行システムから標準化システムに移行するのが適当。(理由：本県、地域がん登録の平成元年以前の地域がん登録データは、死亡データの入力等が不完全。また、紙媒体の資料も処分済みであることから、事実上、平成元年以前の登録データは標準化に移行することが出来ないことが判明している。)

協議の結果、本県の地域がん登録の標準化の導入については、今回ワーキンググループが示した今後の対応案のとおり進めていくことが決定した。

4) 平成24年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。

5) 第21回地域がん登録全国協議会総会研究会（高知市）への参加

第21回地域がん登録全国協議会研究会が6月7日（木）、6月8日（金）に高知市「高知県教育会館高知城ホール」（会長：高知大学教育研究部 安田誠史先生）において開催された。6月7日にはがん登録実務者研修会が開催され、6月8日の総会研究会では、「地域がん登録の深化」をメインテーマに開催された。

地域がん登録の深化

地域がん登録全国協議会第21回学術集会（高知）

健康対策協議会・がん登録対策専門委員会 岡本幹三

高知市の高知城ホールを会場に、平成24年6月7日（木）、8日（金）の2日間にわたって第21回学術集会が開催され、鳥取県がん登録からは岡本、小林の2名が参加した。7日はがん登録担当者研修会、8日は学術集会が行われたので、その概要について報告する。

がん登録担当者研修会 「地域がん登録における生存率計測の方法と課題」

本年度の担当者研修会は、会期が6月7日と例年より早まったということで参加者の減少が懸念されていたが、予想外の参加者124名を得、盛会であった。このところの地域がん登録協議会への参加道府県の急増を反映するものと思われる。

今年の担当者研修会は、国立がん研究センターの柴田亜希子先生を座長に、講義・演習形式で4題について3名の講師陣による講義が行われた。

講義 1.

「生存率解析の目的・意義」について、具体例をまじえながらわかりやすい説明があった（栃木県立がんセンターの大木いずみ先生）。

講義 2.

「生存率解析には不可欠な予後調査の生死確認の具体的な方法と課題」について、国立がんセンターの柴田亜希子先生から住民票照会の手順が実例を含めながら示された。特に、実例とともに具体的な申請手続きについての説明は、非常に参考になった。

講義 3.

具体的な生存解析について、「実測生存率および相対生存率の求め方と課題」の説明があった。いずれも、エクセル統計で解析できる事例の演習で、数理学的方法、生命表方式、カプランマイヤ

一法の3つにわけて説明された（国立がん研究センター松田彩子先生）。

講義 4.

「がん登録データを用いるデモンストレーション」ということで、講師陣一同で生存率解析の実際について演習課題を提供して、エクセル統計によるデモがあった。

学術集会 「地域がん登録の深化」

研修会に引き続き多数の参加者を得、142名となった。会場のいすが足りないくらいの盛会でがん登録に対する関心が深いことを物語るものであった。

開会の挨拶が学会長から、祝辞を高知県健康政策部長からあった。

まず、開始にあつての会長講演が、「医学教育とがん登録」というテーマで、講演された。がん登録の量的・質的な深化につなげていくためには、がん登録の医学教育における充実をはかり、医学生に対するがん登録の理解を深めていくことが重要であることが話された。

現実的には、まだまだがん登録にたいする関心と理解は希薄といえるので、併せて、やはりがん登録の現場の理解と協力なくしては、がん登録の精度向上もありえない、ということも強調された。

ついで、総会に先立ち、学術奨励賞の創設・意義について田中学術委員会委員長より説明があった。

総会では、5つの議案事項について説明され承認が得られた。次回の学術集会は、秋田で実施され、会長は加藤先生がひきうけられることが確認された

ポスター発表は、学術発表18題と登録室の紹

介 14 題の併せて 32 演題がポスター掲示され、多数のがん登録室関係者のポスター見学となった。とくに、「大阪府におけるがん患者の Conditional Survival—がん X 年サバイバーのその後の 5 年相対生存率—」が注目された。

昼食・休憩をはさんで午後からは、学術奨励賞の受賞講演が行われた。受賞講演は、「わが国における基礎資料としての地域がん登録データの整備と分析」と題して、松田智大先生(国立がん研究センター がん統計研究部登録室長)から、遅れている日本のがん登録の現状と個人情報に対する過剰反応によるがん登録の弊害についてのお話がされた。

対照的にフランスにおけるがん登録をはじめとして、それを活用した生存率の地域差から要因分析して医療評価につなげるとか、膀胱がん患者の QOL の比較や術後の生殖能力の違いや地域がん登録を基礎にした患者のフォローアップなど、がん患者に即応した調査、研究およびがん情報の提供を行っていることが紹介された。

これらのことから、日本でもがん患者の役に立つがん登録情報の提供をどうするかを考案していくことの重要性が指摘された。「地域がん登録の情報は有益だと思いますか」のアンケートの質問に対して日本では 77%が、アメリカでは 95%がその有益性を認めていることから、日本でのがん登録の認知はいまだしの感があることがわかるが、がんの法制化も議員立法で、超党派単位で進行していることに期待したい、ということであった。

シンポジウム 「飛躍する日本の地域がん登録の—精度向上をめぐる最近の話題—」

1. 基調報告が国立がんセンター西本先生から「わが国におけるがん登録の現状と課題」についての話題提供があった。

2. がん登録の事例報告が秋田、茨城、富山の

3 県から行われた。

事例報告 1 は、「秋田県の地域がん登録」、事例報告 2 は「茨城県地域がん登録の精度向上に係わる取り組みについて」、事例報告 3 は、「富山県における地域がん登録事業について」であった。

総合討論では、我が国のがん登録ならびにがん対策にとって、今年重要な分岐点となる。第 2 期のがん対策推進基本計画(2007 年第 1 期)の決定も間近であり、2012 年内には東京都、宮崎県を含めて全都道府県での地域がん登録実施予定も含めて、がん対策にとって、今まさに追い風となっており、「がん登録の法制化」の実現に向けた取り組みを進める好機会といえることが強調された。

今回の学会参加の特徴は、久しぶりに生存解析の演習を含めた実務者研修会があったこと、学術集会では、奨励賞受賞講演では、フランスにおけるがん登録の活用に関心について松田先生より説明紹介があったが、その中で、がん登録は単なる実態把握ではなく、患者への還元・活用がされていること、真に、患者の「役に立つ」がん登録が実施されていることや患者のフォローアップをして、患者の生存率の評価や治療に対する医療評価からどの治療したらあと何年生きられるかなど、患者の立場に立ったがん登録の情報提供および活用を考えていくことが重要である、というお話しが印象的であった。そのためには、もっともっと医学生はもとより一般国民にも理解してもらうための情報提供をいろんな機会を通して周知徹底する必要があると思われる。

昨今、がん登録の流れとして、がんの正確な把握には全数登録が必要で、そのためには法律で登録を定めるほかない、「実態の把握と治療の進展に向けて「がん登録」の法制化が急務だ!」、(塩崎恭久レポート) というような情報もある。法制化の早期実現を期待したい。

プログラム

6月7日(木)

14:00	受付開始	4階多目的ホール前
14:30-17:30	<p>がん登録担当者研修会</p> <p>「地域がん登録における生存率計測の方法と課題」 (座長) 柴田亜希子 (国立がん研究センター)</p> <p>・講義 1 「地域がん登録での生存率の定義と生存率計測の意義」 大木いずみ (栃木県立がんセンター)</p> <p>・講義 2 「地域がん登録での予後調査の方法と課題」 柴田亜希子 (国立がん研究センター)</p> <p>・講義 3 「地域がん登録での生存率計測の方法と課題」 松田彩子 (国立がん研究センター)</p> <p>・講義 4 「がん登録データを用いるデモンストレーション」 講師陣一同</p> <p>※講義資料は研修会受付で配布します。</p>	4階多目的ホール
18:00-20:00	情報交換会	2階会議室

6月8日(金)

8:45	受付開始	4階多目的ホール前
9:15- 9:45	開会式	4階多目的ホール
9:45-10:15	会長講演「がん登録と医学教育」 安田誠史（高知大学教育研究部医療学系）	
10:15-11:15	総会	
11:15-12:15	ポスター発表	2階会議室
12:15-13:20	昼食休憩	
13:20-13:40	学術奨励賞受賞講演	4階多目的ホール
13:40-15:40	学術委員会企画シンポジウム 「躍進する日本の地域がん登録－精度向上をめぐる最近の話題」 (座長) 田中英夫（愛知県がんセンター研究所） ・基調報告 「がん登録の現状と課題」 西本 寛（国立がん研究センター） ・事例報告1 「秋田県の地域がん登録」 戸堀文雄（秋田県総合保健事業団） ・事例報告2 「茨城県地域がん登録事業の精度向上に係る取組みについて」 高力規雄（茨城県保健福祉部） ・事例報告3 「富山県における地域がん登録事業について」 野田大嗣（富山県厚生部） ・総合討論	
15:40-16:10	閉会式 ・優秀ポスター表彰 ・次期学術集会長挨拶 加藤哲郎（秋田県総合保健事業団）	

報告資料3 鳥取県医師会腫瘍調査部年間集計(平成24年1月～12月)

(1)施設別登録件数

医療機関名		件数
鳥取市	鳥取県立中央病院	813
	鳥取市立病院	711
	鳥取赤十字病院	719
	鳥取生協病院	169
	石井内科小児科クリニック	7
	岸田内科医院	6
	清水内科医院	2
	竹田内科医院	12
	野口産婦人科クリニック	3
	野の花診療所	99
	松岡内科	5
	まつだ内科医院	14
	米本内科	7
	よるずクリニック	5
	林医院(用瀬町)	19
	八頭郡	わかさ生協診療所
柿坂医院		2
東部小計		2,596
倉吉市	鳥取県立厚生病院	725
	清水病院	8
	野島病院	194
	藤井政雄記念病院	96
	打吹公園クリニック	3
	音田内科	5
	宮石クリニック	1
	山本内科医院	2
東伯郡	中部医師会立三朝温泉病院	11
	土井医院	2
倉吉市	吉中胃腸科医院	26
	赤碕診療所	13
	宮川医院	11
中部小計		1,097

医療機関名		件数
米子市	鳥取大学医学部附属病院	1,277
	米子医療センター	608
	山陰労災病院	452
	博愛病院	152
	荒川耳鼻咽喉科医院	1
	越智内科医院	20
	小酒外科医院	6
	下山医院	5
	新田外科胃腸科病院	43
	旗ヶ崎内科クリニック	8
	吹野内科消化器科小児科クリニック	1
	細田内科医院	2
	本田医院	3
	松田内科クリニック	2
	山口外科医院	3
	消化器クリニック米川医院	20
脇田産婦人科医院	3	
境港市	済生会境港総合病院	147
	小林外科内科医院	28
	たちかわ耳鼻咽喉科	4
西伯郡	西伯病院	76
	伯耆中央病院	4
日野郡	日野病院	13
	江尾診療所	12
西部小計		2,890
合計		6,583

*多重がんについては判定が煩雑なため、2012年分のみ含まれます。

(2) 部位別登録件数 (含む重複例)

部 位	件 数
口腔・咽頭癌	1 3 4
食 道 癌	1 9 2
胃 癌	1, 0 8 8
結 腸 癌	6 6 8
直 腸 癌	3 4 0
肝 臓 癌	4 0 2
胆嚢・胆管癌	1 8 9
膵 臓 癌	2 4 9
喉 頭 癌	4 2
肺 癌	7 5 7
皮 膚 癌	1 0 3
乳 癌	4 5 8
子 宮 癌	2 4 8
卵 巢 癌	7 0
前立腺癌	4 7 2
膀 胱 癌	1 8 5
腎 臓 癌	1 7 7
脳 腫 瘍	4 7
甲 状 腺 癌	8 1
リンパ腫	1 5 6
骨 髄 腫	3 4
造 血 組 織	6 9
そ の 他	4 2 2
合 計	6, 5 8 3

- ・鳥取県内居住者の届出件数です。
- ・届出件数6, 5 8 3件でした。

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(実数)

2008年診断

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	1318	212	383	573	1059	3545
口腔・咽頭	31	0	0	2	31	64
食道	41	3	3	15	20	82
胃	199	84	85	105	168	641
結腸	135	23	88	55	81	382
直腸	77	12	29	15	39	172
肝臓	42	3	2	77	71	195
胆嚢胆管	36	2	0	13	35	86
膵臓	59	1	2	14	33	109
肺	92	22	51	84	146	395
皮膚	25	0	0	2	35	62
乳房	161	5	69	24	64	323
子宮	35	1	18	8	43	105
卵巣	13	1	2	4	17	37
前立腺	78	34	26	55	58	251
腎など	25	11	0	19	21	76
膀胱	85	4	1	19	24	133
脳など	18	2	0	8	12	40
甲状腺	13	0	3	12	23	51
その他	153	4	4	42	138	341

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(%)

2008年診断

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	37.2	6.0	10.8	16.2	29.9	100.0
口腔・咽頭	48.4	0.0	0.0	3.1	48.4	100.0
食道	50.0	3.7	3.7	18.3	24.4	100.0
胃	31.0	13.1	13.3	16.4	26.2	100.0
結腸	35.3	6.0	23.0	14.4	21.2	100.0
直腸	44.8	7.0	16.9	8.7	22.7	100.0
肝臓	21.5	1.5	1.0	39.5	36.4	100.0
胆嚢胆管	41.9	2.3	0.0	15.1	40.7	100.0
膵臓	54.1	0.9	1.8	12.8	30.3	100.0
肺	23.3	5.6	12.9	21.3	37.0	100.0
皮膚	40.3	0.0	0.0	3.2	56.5	100.0
乳房	49.8	1.5	21.4	7.4	19.8	100.0
子宮	33.3	1.0	17.1	7.6	41.0	100.0
卵巣	35.1	2.7	5.4	10.8	45.9	100.0
前立腺	31.1	13.5	10.4	21.9	23.1	100.0
腎など	32.9	14.5	0.0	25.0	27.6	100.0
膀胱	63.9	3.0	0.8	14.3	18.0	100.0
脳など	45.0	5.0	0.0	20.0	30.0	100.0
甲状腺	25.5	0.0	5.9	23.5	45.1	100.0
その他	44.9	1.2	1.2	12.3	40.5	100.0

資料 1 - 2 部位別診断方法の割合(新届出票)

- 2008年診断 -

部位	原発巣の組織診	転移巣の組織診	細胞診	部位特異的な腫瘍マーカー	臨床検査	臨床所見のみ
全部位	81.9%	12.9%	10.7%	11.0%	21.9%	1.6%
口腔・咽頭	97.5%	1.3%	2.5%	1.3%	5.0%	0.0%
食道	92.3%	3.3%	0.0%	3.3%	8.8%	2.2%
胃	95.7%	11.6%	1.2%	8.1%	15.5%	0.6%
結腸	95.4%	14.6%	1.4%	8.4%	19.2%	1.2%
直腸	94.0%	17.0%	1.1%	11.0%	22.0%	2.2%
肝臓	25.8%	7.4%	5.2%	22.3%	59.0%	6.6%
胆嚢・胆管	48.9%	12.8%	18.1%	18.1%	41.5%	3.2%
膵臓	34.7%	11.0%	13.6%	18.6%	47.5%	5.9%
喉頭	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%
肺	64.1%	13.7%	34.3%	14.6%	24.6%	1.3%
皮膚	100.0%	9.5%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%
乳房	83.8%	11.2%	24.1%	9.1%	13.2%	1.5%
子宮	95.9%	17.1%	24.4%	13.8%	18.7%	2.4%
卵巣	84.1%	20.5%	15.9%	18.2%	20.5%	2.3%
前立腺	92.7%	18.5%	2.9%	18.9%	20.7%	0.4%
膀胱	89.4%	14.9%	15.6%	9.9%	22.7%	0.7%
腎など	86.5%	20.2%	15.7%	3.4%	34.8%	2.2%
脳など	80.0%	20.0%	0.0%	3.3%	33.3%	3.3%
甲状腺	87.5%	14.3%	28.6%	3.6%	19.6%	1.8%
リンパ腫	90.2%	14.1%	5.4%	13.0%	19.6%	1.1%
骨髄腫	87.5%	9.4%	3.1%	9.4%	28.1%	0.0%
造血組織	84.5%	1.7%	5.2%	5.2%	8.6%	0.0%

資料 1 - 3 病巣の拡がり

- 2008年診断 -

	病巣の拡がり						
	上皮内	限局	所属リンパ	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	合計
全部位	7.7%	48.3%	11.2%	8.7%	15.0%	9.1%	100.0%
口腔・咽頭	1.6%	56.5%	19.4%	9.7%	3.2%	9.7%	100.0%
食道	3.8%	30.0%	28.8%	8.8%	20.0%	8.8%	100.0%
胃	7.8%	56.8%	13.9%	4.0%	11.8%	5.5%	100.0%
結腸	23.6%	37.0%	16.8%	5.6%	15.6%	1.5%	100.0%
直腸	14.9%	39.7%	20.7%	8.0%	11.5%	5.2%	100.0%
肝臓	0.0%	64.0%	1.9%	7.6%	12.8%	13.7%	100.0%
胆嚢胆管	1.1%	30.0%	5.6%	25.6%	18.9%	18.9%	100.0%
膵臓	0.9%	12.2%	8.7%	21.7%	47.0%	9.6%	100.0%
肺	0.2%	40.7%	7.4%	12.8%	28.8%	10.0%	100.0%
皮膚	27.3%	68.2%	0.0%	0.0%	1.5%	3.0%	100.0%
乳房	7.3%	50.3%	22.0%	3.7%	8.5%	8.2%	100.0%
子宮	21.8%	45.4%	5.0%	12.6%	7.6%	7.6%	100.0%
卵巣	0.0%	47.6%	2.4%	31.0%	11.9%	7.1%	100.0%
前立腺	0.0%	60.7%	3.4%	13.1%	13.1%	9.7%	100.0%
腎など	1.1%	62.2%	2.2%	13.3%	10.0%	11.1%	100.0%
膀胱	19.4%	62.6%	2.2%	7.2%	4.3%	4.3%	100.0%
脳など	0.0%	72.1%	0.0%	0.0%	0.0%	27.9%	100.0%
甲状腺	0.0%	46.4%	28.6%	14.3%	3.6%	7.1%	100.0%
その他	1.8%	40.8%	6.3%	7.0%	19.1%	25.0%	100.0%

資料2-1 部位別・治療方法別患者割合(%)

—2008年診断

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	60.5	59.1	9.4	9.8	30.1
胃	79.9	71.2	0.4	0.6	19.7
結腸	79.9	78.1	0.0	0.6	20.1
直腸	73.6	81.1	2.0	2.1	24.4
肝臓	39.8	19.2	5.1	2.1	55.1
肺	39.9	33.6	14.2	21.9	45.9
乳房	53.7	87.2	22.0	18.8	24.4
子宮	66.0	68.2	8.8	18.2	25.2

*全国値は2000年

資料2-2 治療状況の年次推移

手術

—2008年診断

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1%	80.6%	89.8%	86.9%	25.2%	28.7%	94.3%	70.1%
91-92	69.7%	82.8%	88.8%	90.5%	27.8%	35.3%	94.5%	47.3%
93-94	71.5%	79.3%	92.8%	87.6%	28.7%	46.8%	92.7%	62.2%
95-96	69.9%	80.9%	89.1%	87.9%	35.5%	30.5%	88.3%	62.3%
97-98	69.1%	80.2%	87.3%	88.0%	39.9%	42.0%	89.8%	63.2%
99-00	68.8%	80.5%	90.4%	91.1%	40.0%	36.4%	92.3%	76.8%
01-02	69.2%	82.7%	90.4%	93.5%	31.8%	45.3%	82.2%	81.1%
03-04	65.0%	81.0%	89.1%	87.5%	27.4%	40.4%	88.8%	79.9%
05-06	63.7%	83.1%	82.6%	76.8%	52.5%	36.9%	55.6%	72.9%
07-08	59.9%	79.1%	78.7%	73.8%	40.8%	38.0%	53.5%	69.4%

放射線療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6%	0.3%	1.3%	0.4%	14.7%	33.6%	3.6%	43.5%
91-92	9.4%	0.4%	0.2%	1.1%	20.7%	28.3%	3.9%	25.3%
93-94	7.6%	0.5%	0.4%	1.3%	2.5%	27.1%	10.9%	31.1%
95-96	8.1%	0.5%	0.0%	2.9%	1.9%	29.9%	17.5%	22.6%
97-98	8.4%	0.8%	0.2%	1.6%	2.5%	22.1%	20.4%	23.2%
99-00	10.2%	0.6%	0.6%	2.3%	4.8%	29.3%	18.0%	23.2%
01-02	9.8%	0.2%	0.3%	1.4%	5.4%	21.0%	22.9%	18.8%
03-04	11.4%	1.1%	1.2%	4.5%	4.4%	25.1%	21.6%	16.5%
05-06	10.4%	0.6%	0.7%	2.2%	6.6%	21.0%	20.6%	11.8%
07-08	10.3%	0.4%	0.3%	1.7%	5.7%	17.3%	23.4%	8.1%

化学療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2%	27.8%	32.9%	34.1%	48.1%	45.3%	60.9%	25.2%
91-92	27.9%	22.5%	28.8%	31.0%	44.0%	27.4%	53.9%	4.4%
93-94	22.8%	15.4%	20.8%	22.2%	30.3%	32.9%	36.5%	8.9%
95-96	20.0%	14.3%	16.7%	24.3%	23.4%	28.7%	43.3%	3.8%
97-98	20.0%	15.5%	17.5%	22.8%	18.5%	28.5%	33.3%	9.5%
99-00	20.9%	17.9%	20.0%	26.1%	18.8%	23.9%	34.7%	19.9%
01-02	22.5%	16.4%	13.7%	24.9%	14.0%	36.1%	32.0%	25.4%
03-04	24.4%	17.5%	15.0%	19.6%	20.3%	39.0%	34.7%	21.9%
05-06	25.9%	16.3%	16.6%	21.0%	41.0%	42.1%	23.9%	15.4%
07-08	29.9%	20.5%	21.0%	24.5%	53.5%	44.7%	23.1%	22.5%

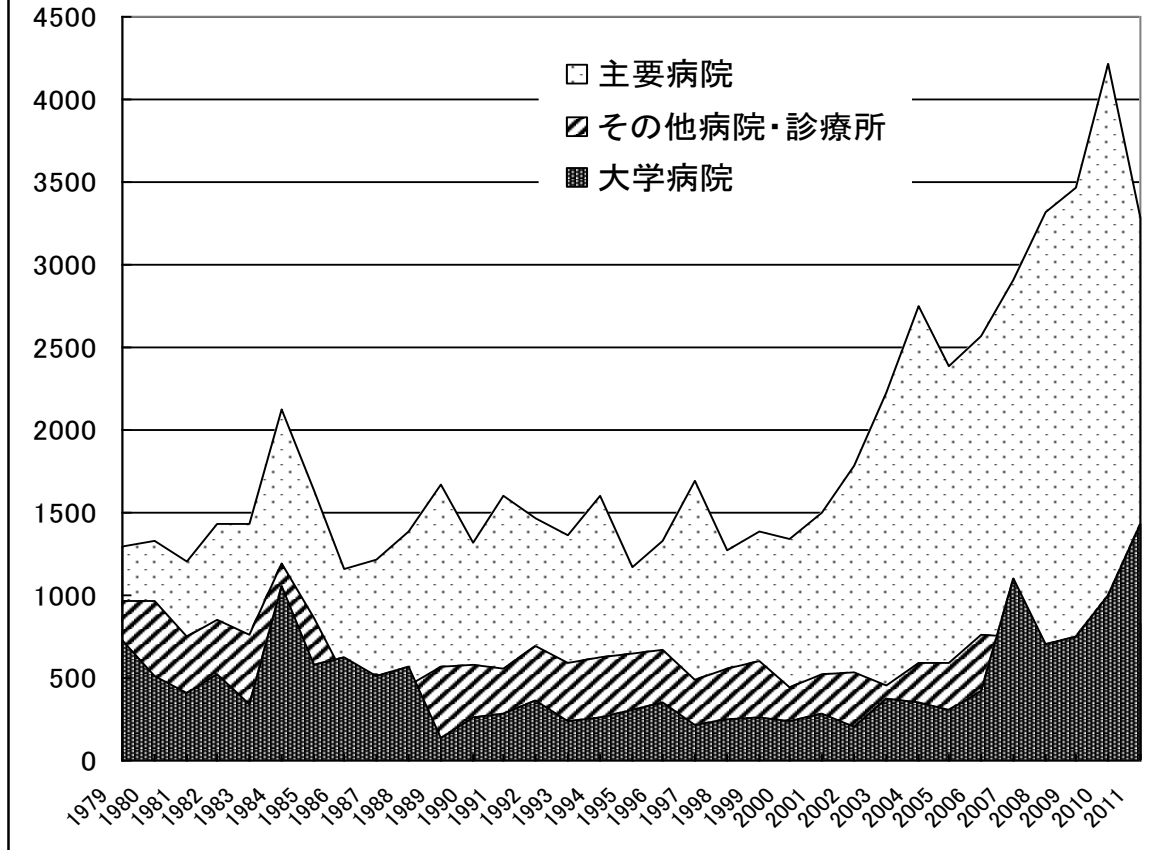
資料3-1 主要病院別届出件数の年次推移

	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
鳥取県立中央病院	308	408	390	561	473	666	561	464	378	436	447
鳥取市立病院	114	108	95	70	78	129	114	64	68	120	292
鳥取赤十字病院	208	186	122	225	255	392	245	171	218	212	254
岩美病院	11	7	0	9	8	22	15	0	3	20	37
智頭病院	25	21	15	11	70	69	28	17	20	48	36
鳥取県立厚生病院	173	185	216	151	212	314	288	279	261	250	258
米子医療センター	144	134	142	175	114	144	101	36	25	96	30
山陰労災病院	73	57	62	47	62	119	95	30	15	69	232
博愛病院	113	103	51	71	25	65	66	2	134	36	2
済生会境港総合病院	54	66	52	40	60	89	48	51	48	58	48
西伯病院	5	21	19	17	26	32	31	21	21	24	22
日南病院	30	15	31	35	36	50	39	19	21	11	13
日野病院	35	16	13	18	17	31	7	8	6	7	0
主要病院	1293	1327	1208	1430	1436	2122	1638	1162	1218	1387	1671
大学病院	732	514	405	522	339	1054	575	626	507	572	142
その他病院・診療所	964	962	749	853	764	1,193	868	510	526	452	569
全県届出数	2,989	2,803	2,362	2,805	2,539	4,369	3,081	2,298	2,251	2,411	2,382

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
鳥取県立中央病院	394	516	380	224	381	255	287	368	278	298	262
鳥取市立病院	118	149	159	265	211	116	283	274	160	188	171
鳥取赤十字病院	83	209	182	170	226	170	45	116	132	102	124
岩美病院	38	21	32	22	13	22	7	7	36	35	17
智頭病院	24	16	0	10	6	0	0	0	2	0	0
鳥取県立厚生病院	260	221	221	196	326	248	195	292	267	227	218
米子医療センター	1	0	92	25	0	8	36	140	30	208	227
山陰労災病院	230	321	303	249	291	266	298	237	170	144	208
博愛病院	63	46	23	87	30	0	20	127	95	94	31
済生会境港総合病院	56	30	33	48	44	37	28	1	1	9	5
西伯病院	25	21	25	33	52	38	74	80	68	53	54
日南病院	16	24	15	32	19	7	21	9	12	12	21
日野病院	5	23	4	0	0	0	35	45	22	15	1
主要病院	1313	1597	1469	1361	1599	1167	1329	1696	1273	1385	1339
大学病院	267	279	361	242	261	305	357	215	245	266	233
その他病院・診療所	581	555	688	590	621	646	669	493	562	602	440
全県届出数	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
鳥取県立中央病院	370	164	518	512	351	321	792	751	726	858	828
鳥取市立病院	214	502	700	860	635	578	515	794	730	746	613
鳥取赤十字病院	206	284	221	267	431	665	410	381	314	287	205
岩美病院	7	9	3	23	3	0	12	12	1	0	0
智頭病院	0	8	0	4	4	3	0	0	0	0	0
鳥取県立厚生病院	213	261	213	202	274	298	134	495	584	659	594
米子医療センター	217	262	249	545	352	222	578	197	637	739	662
山陰労災病院	168	218	225	200	236	449	332	523	271	672	165
博愛病院	67	28	66	108	97	32	118	69	68	130	98
済生会境港総合病院	0	10	0	5	0	0	17	43	81	108	102
西伯病院	30	25	21	22	9	0	0	52	38	0	0
日南病院	13	15	9	3	0	0	0	0	0	0	0
日野病院	0	0	1	0	0	0	0	0	12	21	15
主要病院	1505	1786	2226	2751	2392	2568	2908	3317	3462	4220	3282
大学病院	286	208	375	355	304	419	1107	706	751	997	1430
その他病院・診療所	525	534	459	589	594	760	751	670	598	825	832
全県届出数	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544

資料3-2 医療機関別届出件数の年次推移



資料3-3 2011年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨髄腫	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	16	124	85	46	46	18	29	126	32	50	43	19	26	15	36	9	24	84	828
鳥取市立病院	10	103	70	36	39	12	23	87	38	16	58	22	19	8	10	4	4	54	613
鳥取赤十字病院	2	43	42	19	7	5	6	3	41	0	7	15	7	0	0	0	0	8	205
岩美病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
智頭病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県立厚生病院	18	112	61	38	33	17	19	116	31	36	31	15	8	4	8	1	2	44	594
鳥取大学附属病院	42	173	70	57	61	24	32	167	96	81	119	56	49	28	43	9	26	297	1430
国立米子病院	26	66	68	44	17	12	21	98	86	7	44	22	17	10	39	9	34	42	662
山陰労災病院	4	37	32	12	12	6	10	5	5	0	20	11	3	0	0	0	1	7	165
博愛病院	0	18	17	11	12	2	4	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98
済生会境港総合病院	4	27	21	10	6	7	8	11	5	0	1	2	0	0	0	0	0	0	102
西伯病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日南病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日野病院	1	2	0	0	0	2	1	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	15
東部	42	336	232	115	112	47	81	274	129	81	122	58	53	26	52	14	30	178	1982
中部	19	194	107	63	48	29	47	151	63	40	37	18	17	9	14	3	7	76	942
西部	83	352	226	149	118	56	76	302	238	89	192	95	74	41	83	19	64	363	2620
鳥取県	144	882	565	327	278	132	204	727	430	210	351	171	144	76	149	36	101	617	5544

資料4-1 鳥取県における部位別登録精度(DCN)の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	36.8	30.6	34.5	35.8	29.4	30.4	30.4	25.0	31.0	35.4	37.2	35.8	32.3	25.7	26.6	24.4	18.8	17.4	14.6	13.6
食道	57.1	29.6	20.0	34.3	14.8	27.8	22.0	18.0	23.7	34.5	35.7	27.3	25.6	18.6	26.1	24.0	15.0	11.0	9.1	16.8
胃	31.6	26.3	33.6	35.2	17.7	18.5	17.8	14.1	17.7	20.1	23.8	25.8	18.0	14.8	15.1	15.0	12.7	10.7	10.2	8.8
結腸	23.3	11.4	27.6	16.7	23.4	22.0	14.0	12.9	15.2	19.6	21.1	19.2	18.2	15.2	19.9	14.9	11.0	9.3	9.4	8.5
直腸	28.6	29.4	26.2	32.7	24.7	14.9	8.9	23.1	16.5	23.2	21.2	18.5	25.0	8.1	15.4	9.1	11.8	8.5	4.2	7.9
肝臓	55.6	59.0	56.0	24.6	45.9	42.6	50.3	28.6	48.2	42.4	50.6	50.3	56.7	37.4	39.2	44.9	26.3	21.7	20.8	16.9
胆嚢	71.4	62.5	45.5	47.0	35.5	45.7	35.4	42.6	43.9	55.8	60.0	38.5	52.8	52.4	46.8	40.7	36.2	28.6	26.8	27.9
膵臓	65.5	63.3	57.6	58.8	50.0	36.1	52.4	29.6	50.0	62.8	62.2	70.0	54.9	45.2	42.2	51.3	25.0	29.0	17.6	26.2
肺	43.2	32.5	33.3	41.3	39.2	40.9	48.1	48.2	47.6	55.0	51.5	53.4	44.9	36.7	35.6	29.9	28.2	25.8	22.4	20.5
前立腺	38.1	14.3	26.3	45.5	30.0	45.3	44.0	15.1	37.4	26.8	19.1	20.2	25.0	13.3	19.6	14.3	12.3	12.9	8.5	8.0
膀胱	22.7	12.5	24.1	28.1	26.5	24.4	29.3	13.0	7.1	23.3	17.7	14.5	27.7	17.3	15.4	9.5	5.38	10.7	6.9	8.8
腎臓	45.5	30.8	14.3	54.5	36.8	61.9	35.3	20.0	20.7	40.7	24.1	31.3	33.3	31.9	34.9	31.0	22.2	22.2	17.6	10.4
甲状腺	20.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	14.3	14.3	25.0	16.7	0	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
リンパ組織	44.4	36.7	48.0	28.6	45.2	53.7	55.3	61.2	63.4	52.9	72.7	69.2	58.5	44.0	50.9	50.0	31.9	26.3	31.3	25.3
造血器組織	41.2	35.7	50.0	0.0	37.5	76.2	47.6	53.8	63.2	81.0	76.9	47.1	63.3	69.2	57.5	51.4	50.0	34.5	39.6	22.4

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	35.3	29.5	31.1	34.4	26.0	24.8	26.8	24.5	33.0	38.1	34.9	37.1	33.7	26.6	30.7	23.4	19.4	19.1	14.8	15.1
食道	33.3	0.0	42.9	62.5	33.3	25.0	0.0	40.0	14.3	27.3	66.7	30.8	25.0	33.3	33.3	26.7	20.0	14.3	35.7	7.7
胃	37.3	33.5	34.2	35.6	22.9	18.2	17.6	18.0	22.9	24.9	27.8	31.1	25.9	22.4	23.8	20.4	13.1	13.9	13.2	13.7
結腸	24.2	27.5	25.6	39.6	14.7	23.2	18.6	12.0	21.7	23.3	20.3	29.7	22.2	20.2	28.7	17.7	12.9	13.2	9.9	12.1
直腸	31.6	42.3	46.2	20.7	33.3	10.2	12.5	11.5	22.8	17.0	23.4	26.1	24.2	12.8	24.1	17.9	9.1	14.7	9.5	9.9
肝臓	61.8	59.4	54.5	45.5	48.0	37.3	39.0	34.2	54.3	61.1	63.4	55.7	59.7	42.1	42.2	35.4	37.5	34.9	25.5	20.0
胆嚢	65.2	59.1	65.4	41.9	37.8	39.6	50.9	60.0	54.8	53.9	48.3	60.3	63.8	70.8	51.9	39.1	44.1	37.8	27.2	35.8
膵臓	57.6	77.8	57.7	60.0	44.7	40.0	57.5	40.5	50.0	62.9	51.7	53.8	57.9	50.0	55.2	51.5	34.8	32.4	35.6	30.5
肺	51.1	34.5	31.9	49.2	33.8	42.1	44.4	37.0	45.8	52.4	48.4	46.4	53.4	32.1	36.8	37.3	21.3	28.0	20.7	25.7
乳房	18.2	3.8	8.5	16.1	6.7	9.7	4.6	9.3	10.7	13.1	9.9	16.2	9.5	10.3	9.3	5.9	7.1	7.3	1.9	2.1
子宮	32.9	10.6	13.6	16.9	26.0	15.6	26.9	25.4	29.9	37.9	17.4	17.9	13.3	9.5	12.0	8.8	5.6	6.2	3.1	2.4
卵巣	47.1	22.7	41.2	34.6	22.7	25.0	57.9	50.0	51.6	57.1	46.9	40.5	31.9	17.8	32.6	14.0	17.3	17.5	10.5	17.0
膀胱	14.3	20.0	50.0	29.4	45.5	28.6	60.0	23.1	47.4	47.1	23.8	31.3	23.1	23.1	27.6	25.6	27.3	24.2	20.5	18.2
腎臓	25.0	0.0	0.0	16.7	38.5	53.3	38.5	36.4	40.9	50.0	58.3	40.9	27.3	38.1	37.5	31.0	25.7	17.1	21.1	30.2
甲状腺	0.0	7.1	0.0	15.4	5.3	10.5	4.9	3.0	14.3	14.3	15.6	20.0	21.4	3.4	19.2	0.0	25.0	7.7	5.3	4.5
リンパ組織	25.0	34.8	34.8	33.3	43.5	52.0	53.6	42.9	43.2	63.9	72.6	48.7	69.4	44.0	50.7	50.0	35.1	36.2	33.3	24.0
造血器組織	47.1	69.2	63.2	0.0	22.7	40.0	33.3	70.0	82.6	91.3	50.0	88.9	86.7	54.5	70.0	47.1	44.0	40.9	24.4	25.0

資料4-2 鳥取県における組織診実施割合(HV/I%)の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	33.4	32.4	35	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	47.3	46.9	46.22	51.3	54.8	57.7	60.8	61.1	66.1	67.2	71.5
食道	14.3	40.7	50.0	48.6	63.0	50.0	58.5	68.9	62.7	60.3	50.0	63.6	68.6	67.8	65.2	66.7	76.3	83.0	85.1
胃	41.8	38.1	47.1	44.6	72.4	67.2	76.0	67.5	63.4	66.6	61.9	68.4	68.1	73.8	78.0	74.8	82.1	86.5	85.7
結腸	43.3	28.6	34.5	34.5	53.1	54.0	77.7	68.2	57.6	62.5	61.1	73.1	71.9	70.7	69.1	74.4	77.5	79.8	84.4
直腸	28.6	41.2	35.7	28.1	61.6	52.7	77.0	58.7	65.1	57.9	64.4	71.7	68.8	80.2	79.5	76.4	80.6	83.1	88.0
肝臓	4.4	2.4	3.3	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	9.3	11.4	14.61	16.26	9.1	10.6	13.1	15.2	20.1	17.2	21.9
胆嚢	21.4	12.5	9.1	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	19.5	14	8.33	38.46	22.2	16.7	14.9	25.4	39.7	42.9	46.4
膵臓	17.2	10.0	12.1	13.6	10.9	11.5	19.1	13	25	15.7	10.81	8.33	15.5	12.3	16.7	15.0	28.9	25.8	23.1
肺	16.8	17.5	26.5	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	39.3	36.2	41.92	39.55	48.8	52.8	55.1	56.7	56.9	56.1	64.7
前立腺	23.8	33.3	5.3	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	48.2	52.4	63.2	68.6	69.8	81.7	76.6	77.0	80.3	82.5	86.0
膀胱	54.5	41.7	24.1	25.0	44.1	53.7	61.0	22.2	55.4	41.9	55.7	56.5	52.3	72.0	80.8	82.1	84.9	83.3	84.5
腎臓	45.5	15.4	28.6	0	26.3	23.8	38.2	23.3	37.9	29.6	41.38	31.25	42.4	51.1	53.5	50.9	61.1	57.1	60.3
甲状腺	40	57.1	80.0	33.3	75.0	100.0	87.5	71.4	85.7	62.5	83.3	100.0	50.0	42.9	100.0	100.0	90.0	66.7	81.8
リンパ組織	44.4	43.3	32.0	61.9	32.3	26.83	40.43	32	36.6	41.2	22.73	26.92	36.6	56.0	45.3	36.0	52.2	63.2	59.4
造血器組織	23.5	21.4	25.0	7.7	33.3	9.52	19.05	30.8	26.3	14.3	15.38	29.41	36.7	23.1	37.5	37.1	41.7	51.7	56.3

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	38.6	39.8	38	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	47.9	45.6	51.3	50.6	54.5	58.2	57.0	62.8	64.8	65.9	71.6
食道	0	0	28.6	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	71.4	63.6	22.2	46.2	75.0	50.0	46.7	60.0	73.3	85.7	57.1
胃	37.3	41.1	35.8	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	55.7	62.7	57.0	60.9	62.5	67.8	69.2	71.6	80.6	81.1	83.8
結腸	36.4	20	41	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	54.0	54.1	63.5	57.3	65.3	67.4	60.1	70.7	75.3	74.1	82.0
直腸	34.2	26.9	46.2	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	59.7	64.4	57.8	62.3	69.4	66.7	64.6	73.7	78.4	80.0	82.1
肝臓	0.0	0.0	6.1	9.1	12	9.8	17	9.2	11.4	10.0	9.9	13.9	10.4	3.9	12.2	18.3	14.8	9.4	16.4
胆嚢	17.4	9.1	7.7	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	11.9	11.5	26.7	19.1	12.1	6.3	19.2	28.1	25.0	31.1	34.6
膵臓	12.1	7.4	11.5	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	10.0	6.5	17.2	20.0	7.0	14.3	11.9	10.6	17.4	20.3	21.8
肺	17.0	20.0	12.8	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	40.0	34.0	35.9	46.4	38.2	51.9	49.3	46.0	63.1	50.3	62.6
乳房	69.7	70.5	69.5	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	74.6	73.1	82.6	76.2	83.7	83.3	87.4	89.4	84.8	86.5	94.7
子宮	40.5	63.5	51.9	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	63.6	59.1	81.7	80.2	81.9	81.9	84.9	88.8	88.1	91.8	93.7
卵巣	41.2	45.5	17.6	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	38.7	35.7	46.9	40.5	59.6	68.9	60.5	74.0	69.2	67.5	87.7
膀胱	42.9	30.0	50.0	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	36.8	29.4	57.1	43.8	69.2	69.2	58.6	62.8	60.6	66.7	65.9
腎臓	25.0	100.0	55.6	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	40.9	6.3	25.0	27.3	50.0	38.1	45.8	48.3	42.9	70.7	55.3
甲状腺	81.4	78.6	75.0	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	85.7	85.7	78.1	80.0	71.4	89.7	73.1	87.5	70.0	87.2	94.7
リンパ組織	66.7	26.1	52.2	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	38.6	33.3	25.8	51.3	28.6	56.0	44.8	36.0	45.9	46.8	58.0
造血器組織	35.3	0.0	15.8	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	13.0	4.4	42.9	5.6	13.3	36.4	30.0	41.2	44.0	50.0	70.7

資料5-1 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成20年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2579	7	6	10	32	72	325	575	944	607	1	908.5	500.3	75.8	13.6
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2579	7	6	10	32	72	325	575	944	607	1	908.5	500.3	75.8	13.6
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	57	0	0	0	3	3	16	17	15	3	0	20.1	13.1	94.7	5.3
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	38	0	0	0	3	3	10	7	12	3	0	13.4	8.8	97.4	2.6
咽頭	C09-C14 (146-149)	19	0	0	0	0	0	6	10	3	0	0	6.7	4.4	89.5	10.5
食道	C15 (150)	95	0	0	0	0	1	22	27	35	10	0	33.5	19.3	77.9	16.8
胃	C16 (151)	509	0	0	0	1	19	76	132	177	104	0	179.3	100.2	88.4	8.8
小腸	C17 (152)	8	0	0	0	0	0	1	3	2	2	0	2.8	1.4	50.0	12.5
結腸	C18 (153)	259	0	0	1	2	7	39	64	97	49	0	91.2	51.1	88.4	8.5
直腸	C19-C20 (154)	114	0	0	0	2	5	16	33	42	16	0	40.2	23.6	90.4	7.9
大腸	C18-C20(153-154)	373	0	0	1	4	12	55	97	139	65	0	131.4	74.7	89.0	8.3
肝および肝内胆管	C22 (155)	178	0	0	0	2	7	24	39	74	32	0	62.7	35.3	27.0	16.9
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	68	0	0	0	0	2	6	13	27	20	0	24.0	12.2	50.0	27.9
膵臓	C25 (157)	84	0	0	0	0	2	9	14	36	23	0	29.6	15.1	34.5	26.2
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0.7	0.4	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	10	0	0	0	0	0	4	1	2	3	0	3.5	1.9	90.0	10.0
喉頭	C32 (161)	22	0	0	0	1	1	3	5	8	4	0	7.7	4.6	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	376	0	0	0	3	5	37	77	140	114	0	132.4	67.0	68.1	20.5
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	8	0	0	1	0	0	3	0	1	3	0	2.8	1.8	75.0	25.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	6	0	0	0	0	1	2	1	2	0	0	2.1	1.5	50.0	50.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	20	0	0	0	0	0	2	3	7	8	0	7.0	3.4	95.0	5.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	35	0	0	0	1	0	0	8	13	13	0	12.3	6.0	97.1	2.9
胸膜	C45 (163)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.7	0.4	50.0	50.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	3	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1.1	0.7	66.7	33.3
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	3	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1.1	1.0	33.3	66.7
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	4	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1.4	0.9	75.0	25.0
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	299	1	0	0	0	2	12	63	141	80	0	105.3	51.6	85.6	8.0
睾丸	C62 (186)	9	0	0	3	4	0	0	0	1	0	1	3.2	3.2	77.8	11.1
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	3	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1.1	0.8	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	67	0	0	0	1	2	12	16	22	14	0	23.6	13.6	82.1	10.4
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	43	0	0	0	1	1	11	12	10	8	0	15.1	9.3	76.7	11.6
膀胱	C67 (188)	125	0	0	1	1	4	11	20	41	47	0	44.0	22.5	84.0	8.8
眼	C69 (190)	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.7	0.8	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	24	0	2	1	3	2	3	3	5	5	0	8.5	6.5	54.2	25.0
脳	C71 (191)	20	0	2	1	3	2	2	2	4	4	0	7.0	5.7	55.0	30.0
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	4	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1.4	0.9	50.0	0.0
甲状腺	C73 (193)	16	0	0	0	2	2	3	2	4	3	0	5.6	3.9	87.5	12.5
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	5	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	1.8	1.7	40.0	40.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	6	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	2.1	1.1	66.7	33.3
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	26	1	0	0	1	1	5	5	6	7	0	9.2	5.4	53.8	19.2
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	75	0	0	1	1	3	12	11	25	22	0	26.4	14.9	70.7	25.3
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	5	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	1.8	1.2	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	46	0	0	1	0	2	12	6	11	14	0	16.2	9.5	78.3	15.2
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	24	0	0	0	0	1	0	3	12	8	0	8.5	4.1	50.0	50.0
白血病	C91-C95 (204-208)	58	3	4	1	2	1	2	11	14	20	0	20.4	13.1	77.6	22.4
リンパ性白血病	C91 (204)	10	2	1	0	1	1	0	2	1	2	0	3.5	3.3	90.0	10.0
骨髄性白血病	C92 (205)	46	0	3	1	1	0	2	9	12	18	0	16.2	9.1	73.9	26.1
単球性白血病	C93 (206)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.4	0.5	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成20年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/1 (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	1979	3	3	17	66	156	270	334	458	671	1	636.3	339.9	73.3	15.1
全部位*2	C00-C96 (140-208)	1966	3	3	15	61	152	269	334	457	671	1	632.1	334.7	73.1	15.2
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	24	0	0	0	0	3	5	6	4	6	0	7.7	4.5	83.3	16.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	20	0	0	0	0	2	4	5	4	5	0	6.4	3.6	80.0	20.0
咽頭	C09-C14 (146-149)	4	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1.3	0.9	100.0	0.0
食道	C15 (150)	13	0	0	0	0	2	2	2	2	5	0	4.2	2.3	76.9	7.7
胃	C16 (151)	263	0	1	0	2	11	27	51	68	103	0	84.6	37.5	81.4	13.7
小腸	C17 (152)	7	0	0	0	0	0	1	1	1	4	0	2.3	0.8	57.1	28.6
結腸	C18 (153)	206	0	0	0	0	7	33	36	50	80	0	66.2	29.8	83.5	12.1
直腸	C19-C20 (154)	81	0	0	0	0	4	12	22	16	27	0	26.0	12.9	77.8	9.9
大腸	C18-C20(153-154)	287	0	0	0	0	11	45	58	66	107	0	92.3	42.6	81.9	11.5
肝および肝内胆管	C22 (155)	95	0	0	0	2	1	6	7	33	46	0	30.5	11.1	20.0	20.0
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	67	0	0	0	0	0	3	7	16	41	0	21.5	6.2	31.3	35.8
膵臓	C25 (157)	82	0	0	0	0	2	4	7	19	50	0	26.4	8.5	26.8	30.5
その他の消化器	C26 (159)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1.0	0.2	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	9	0	0	0	0	0	1	0	2	6	0	2.9	0.9	77.8	22.2
喉頭	C32 (161)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.1	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	214	0	0	0	1	0	12	43	71	87	0	68.8	26.1	62.1	25.7
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.6	0.1	0.0	100.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1.0	0.8	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	18	0	0	0	0	1	2	0	5	10	0	5.8	2.0	94.4	5.6
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	39	0	0	0	0	2	1	3	12	21	0	12.5	4.3	92.3	7.7
胸膜	C45 (163)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	4	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1.3	0.7	75.0	25.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	9	0	0	0	1	0	2	1	1	4	0	2.9	1.5	100.0	0.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	339	0	0	2	18	71	71	73	49	54	1	109.0	82.1	94.7	2.1
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	123	0	0	5	28	23	29	18	10	10	0	39.5	37.1	97.6	2.4
子宮	C53-C55 (179-180 182)	110	0	0	3	23	19	28	18	9	10	0	35.4	31.9	97.3	2.7
子宮頸	C53 (180)	66	0	0	3	21	13	14	5	2	8	0	21.2	21.4	97.0	3.0
子宮体	C54 (182)	43	0	0	0	2	6	14	13	7	1	0	13.8	10.5	97.7	2.3
子宮、部位不明	C55 (179)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	100.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	53	0	0	4	4	7	14	9	6	9	0	17.0	13.6	69.8	17.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	4	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1.3	1.0	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
睾丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	43	0	0	1	1	2	3	6	16	14	0	13.8	6.7	58.1	30.2
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	21	0	0	1	1	2	2	5	6	4	0	6.8	4.4	66.7	19.0
膀胱	C67 (188)	33	0	0	0	0	0	3	2	13	15	0	10.6	3.5	72.7	18.2
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	37	1	0	2	1	4	7	7	6	9	0	11.9	8.6	62.2	18.9
脳	C71 (191)	15	1	0	0	0	2	2	1	2	7	0	4.8	2.7	40.0	40.0
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	22	0	0	2	1	2	5	6	4	2	0	7.1	5.9	77.3	4.5
甲状腺	C73 (193)	44	0	0	2	4	9	9	5	10	5	0	14.1	11.5	88.6	4.5
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	7	0	1	0	1	0	2	1	2	0	0	2.3	1.9	85.7	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	23	0	0	0	0	0	0	5	5	13	0	7.4	2.1	43.5	39.1
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	75	1	0	0	0	2	12	12	27	21	0	24.1	11.6	69.3	24.0
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.1	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	46	1	0	0	0	2	8	5	18	12	0	14.8	7.5	73.9	21.7
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	28	0	0	0	0	0	4	7	8	9	0	9.0	4.0	60.7	28.6
白血病	C91-C95 (204-208)	56	0	1	1	2	5	8	7	9	23	0	18.0	10.0	62.5	25.0
リンパ性白血病	C91 (204)	6	0	0	0	1	1	0	1	0	3	0	1.9	1.2	50.0	50.0
骨髄性白血病	C92 (205)	49	0	1	1	1	4	8	6	9	19	0	15.8	8.8	65.3	20.4
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	100.0

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-3 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成20年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I(%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	4558	10	9	27	98	228	595	909	1402	1278	2	766.2	404.9	74.7	14.3
全部位*2	C00-C96 (140-208)	4545	10	9	25	93	224	594	909	1401	1278	2	764.0	402.3	74.7	14.3
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	81	0	0	0	3	6	21	23	19	9	0	13.6	8.6	91.4	8.6
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	58	0	0	0	3	5	14	12	16	8	0	9.7	6.0	91.4	8.6
咽頭	C09-C14 (146-149)	23	0	0	0	0	1	7	11	3	1	0	3.9	2.6	91.3	8.7
食道	C15 (150)	108	0	0	0	0	3	24	29	37	15	0	18.2	10.1	77.8	15.7
胃	C16 (151)	772	0	1	0	3	30	103	183	245	207	0	129.8	65.6	86.0	10.5
小腸	C17 (152)	15	0	0	0	0	0	2	4	3	6	0	2.5	1.1	53.3	20.0
結腸	C18 (153)	465	0	0	1	2	14	72	100	147	129	0	78.2	39.3	86.2	10.1
直腸	C19-C20 (154)	195	0	0	0	2	9	28	55	58	43	0	32.8	17.8	85.1	8.7
大腸	C18-C20(153-154)	660	0	0	1	4	23	100	155	205	172	0	110.9	57.1	85.9	9.7
肝および肝内胆管	C22 (155)	273	0	0	0	4	8	30	46	107	78	0	45.9	22.2	24.5	17.9
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	135	0	0	0	0	2	9	20	43	61	0	22.7	8.9	40.7	31.9
膵臓	C25 (157)	166	0	0	0	0	4	13	21	55	73	0	27.9	11.5	30.7	28.3
その他の消化器	C26 (159)	5	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0.8	0.3	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	19	0	0	0	0	0	5	1	4	9	0	3.2	1.4	84.2	15.8
喉頭	C32 (161)	23	0	0	0	1	1	3	5	9	4	0	3.9	2.2	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	590	0	0	0	4	5	49	120	211	201	0	99.2	43.5	65.9	22.4
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	10	0	0	1	0	0	3	0	1	5	0	1.7	0.9	60.0	40.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	9	1	0	0	0	1	2	1	4	0	0	1.5	1.1	66.7	33.3
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	38	0	0	0	0	1	4	3	12	18	0	6.4	2.5	94.7	5.3
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	74	0	0	0	1	2	1	11	25	34	0	12.4	5.0	94.6	5.4
胸膜	C45 (163)	3	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0.5	0.2	33.3	33.3
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	7	0	0	0	0	0	2	1	3	1	0	1.2	0.7	71.4	28.6
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	12	0	0	1	2	0	2	1	1	5	0	2.0	1.3	83.3	16.7
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	343	0	0	2	18	72	72	73	50	55	1	57.7	42.9	94.5	2.3
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	123	0	0	5	28	23	29	18	10	10	0	20.7	18.8	97.6	2.4
子宮	C53-C55 (179-180 182)	110	0	0	3	23	19	28	18	9	10	0	18.5	16.2	97.3	2.7
子宮頸	C53 (180)	66	0	0	3	21	13	14	5	2	8	0	11.1	10.8	97.0	3.0
子宮体	C54 (182)	43	0	0	0	2	6	14	13	7	1	0	7.2	5.4	97.7	2.3
子宮、部位不明	C55 (179)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	100.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	53	0	0	4	4	7	14	9	6	9	0	8.9	6.9	69.8	17.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	4	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0.7	0.5	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	299	1	0	0	0	2	12	63	141	80	0	50.3	22.1	85.6	8.0
睾丸	C62 (186)	9	0	0	3	4	0	0	0	1	0	1	1.5	1.6	77.8	11.1
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	3	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0.5	0.4	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	110	0	0	1	2	4	15	22	38	28	0	18.5	9.8	72.7	18.2
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	64	0	0	1	2	3	13	17	16	12	0	10.8	6.6	73.4	14.1
膀胱	C67 (188)	158	0	0	1	1	4	14	22	54	62	0	26.6	11.6	81.6	10.8
眼	C69 (190)	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.4	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	61	1	2	3	4	6	10	10	11	14	0	10.3	7.5	59.0	21.3
脳	C71 (191)	35	1	2	1	3	4	4	3	6	11	0	5.9	4.1	48.6	34.3
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	26	0	0	2	1	2	6	7	5	3	0	4.4	3.4	73.1	3.8
甲状腺	C73 (193)	60	0	0	2	6	11	12	7	14	8	0	10.1	7.7	88.3	6.7
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	12	1	1	0	1	1	4	1	3	0	0	2.0	1.8	66.7	16.7
その他および不明確な部位	C76 (195)	6	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	1.0	0.5	66.7	33.3
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	49	1	0	0	1	1	5	10	11	20	0	8.2	3.7	49.0	28.6
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	150	1	0	1	1	5	24	23	52	43	0	25.2	12.9	70.0	24.7
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	6	0	0	0	1	0	0	2	3	0	0	1.0	0.7	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	92	1	0	1	0	4	20	11	29	26	0	15.5	8.4	76.1	18.5
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	52	0	0	0	0	1	4	10	20	17	0	8.7	3.9	55.8	38.5
白血病	C91-C95 (204-208)	114	3	5	2	4	6	10	18	23	43	0	19.2	11.3	70.2	23.7
リンパ性白血病	C91 (204)	16	2	1	0	2	2	0	3	1	5	0	2.7	2.2	75.0	25.0
骨髄性白血病	C92 (205)	95	0	4	2	2	4	10	15	21	37	0	16.0	8.7	69.5	23.2
単球性白血病	C93 (206)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.3	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.3	0.1	50.0	50.0

*1:乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む *2:乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない
I:罹患数 H:組織診実施数 DCN:死亡情報で初めて把握されたもの

資料6 平成20年・市郡別罹患数

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	2,579	1,979	95	13	509	263	259	206	114	81	178	95	68	67
市計	1,745	1,368	63	10	353	175	188	142	83	65	122	65	48	47
郡計	834	611	32	3	156	88	71	64	31	16	56	30	20	20
鳥取市	767	561	22	3	150	79	92	63	42	22	48	30	25	19
倉吉市	221	173	5	3	42	20	22	20	10	7	26	13	6	10
米子市	574	499	25	4	113	58	62	46	21	30	27	20	9	13
境港市	183	135	11	0	48	18	12	13	10	6	21	2	8	5
岩美郡	59	50	5	0	11	15	7	3	2	2	4	2	1	1
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	146	122	5	1	24	15	17	14	5	5	14	11	4	3
東伯郡	327	204	11	0	71	19	21	23	19	3	19	9	9	10
西伯郡	220	181	9	2	40	32	20	19	2	5	15	6	4	5
日野郡	82	54	2	0	10	7	6	5	3	1	4	2	2	1
鳥取保健所	972	733	32	4	185	109	116	80	49	29	66	43	30	23
倉吉保健所	548	377	16	3	113	39	43	43	29	10	45	22	15	20
米子保健所	977	815	45	6	201	108	94	78	33	41	63	28	21	23
日野保健所	82	54	2	0	10	7	6	5	3	1	4	2	2	1
東部	972	733	32	4	185	109	116	80	49	29	66	43	30	23
中部	548	377	16	3	113	39	43	43	29	10	45	22	15	20
西部	1,059	869	47	6	211	115	100	83	36	42	67	30	23	24

市町村	脾臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	84	82	376	214	339	123	53	299	125	33	51	47
市計	55	53	259	141	242	97	34	175	81	20	37	34
郡計	29	29	117	73	97	26	19	124	44	13	14	13
鳥取市	20	25	124	52	92	49	15	84	33	14	12	9
倉吉市	9	7	32	18	28	5	3	19	13	1	2	5
米子市	23	12	88	58	96	32	14	65	25	4	18	18
境港市	3	9	15	13	26	11	2	7	10	1	5	2
岩美郡	2	1	6	6	5	2	0	5	3	1	2	1
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	2	7	27	12	16	6	3	19	5	2	2	2
東伯郡	13	8	43	23	32	14	9	44	19	5	4	5
西伯郡	8	9	29	26	36	3	5	40	10	3	4	1
日野郡	4	4	12	6	8	1	2	16	7	2	2	4
鳥取保健所	24	33	157	70	113	57	18	108	41	17	16	12
倉吉保健所	22	15	75	41	60	19	12	63	32	6	6	10
米子保健所	34	30	132	97	158	46	21	112	45	8	27	21
日野保健所	4	4	12	6	8	1	2	16	7	2	2	4
東部	24	33	157	70	113	57	18	108	41	17	16	12
中部	22	15	75	41	60	19	12	63	32	6	6	10
西部	38	34	144	103	166	47	23	128	52	10	29	25

資料7 平成20年・市郡別年齢調整罹患率
(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	500.3	339.9	19.3	2.3	100.2	37.5	51.1	29.8	23.6	12.9	35.3	11.1	12.2	6.2
市計	496.7	342.3	18.7	2.6	100.2	38.5	53.2	28.0	25.0	15.2	35.6	11.1	12.2	6.1
郡計	505.1	332.1	20.5	1.7	100.6	34.5	47.7	35.1	20.1	7.1	33.7	10.9	12.5	6.6
鳥取市	491.0	334.6	13.2	1.5	97.2	41.5	59.8	31.2	29.1	14.6	32.8	12.9	14.9	5.5
倉吉市	488.6	307.2	13.0	7.5	88.2	33.2	53.0	25.0	22.1	15.3	57.7	11.1	9.7	9.9
米子市	477.9	360.1	23.1	2.9	94.4	37.0	48.8	24.6	18.8	18.0	23.5	10.4	6.3	4.7
境港市	606.5	364.6	39.3	0.0	152.6	40.0	38.2	29.6	33.0	9.4	64.5	3.7	24.3	9.5
岩美郡	480.7	265.5	46.9	0.0	99.9	60.3	58.6	16.1	28.8	21.0	25.9	8.6	5.4	1.4
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	425.7	326.9	16.9	0.6	69.2	45.1	51.0	33.0	15.9	9.5	44.1	17.1	11.1	3.8
東伯郡	599.3	340.3	20.2	0.0	132.9	23.8	43.5	39.5	34.3	3.6	35.5	12.4	17.5	10.2
西伯郡	458.7	343.8	19.6	5.2	94.9	40.9	51.4	40.6	3.3	8.0	31.0	5.2	7.7	7.5
日野郡	464.8	355.5	13.4	0.0	59.0	12.9	30.5	18.3	17.0	0.9	20.5	9.3	19.2	0.9
鳥取保健所	483.1	332.1	15.7	1.3	93.8	43.1	58.8	30.8	27.1	14.4	34.6	13.7	13.8	5.0
倉吉保健所	548.7	324.7	16.9	3.5	112.8	28.1	47.6	32.7	28.7	9.1	45.6	11.8	13.9	10.0
米子保健所	495.4	356.6	25.0	2.9	103.5	38.3	46.9	28.2	17.6	14.4	32.0	8.1	9.4	6.0
日野保健所	464.8	355.5	13.4	0.0	59.0	12.9	30.5	18.3	17.0	0.9	20.5	9.3	19.2	0.9
東部	483.1	332.1	15.7	1.3	93.8	43.1	58.8	30.8	27.1	14.4	34.6	13.7	13.8	5.0
中部	548.7	324.7	16.9	3.5	112.8	28.1	47.6	32.7	28.7	9.1	45.6	11.8	13.9	10.0
西部	493.3	354.3	24.2	2.7	100.3	36.8	45.7	27.5	17.6	13.5	31.2	8.2	9.8	5.6

市町村	膵臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	15.1	8.5	67.0	26.1	82.1	37.1	13.6	51.6	22.5	3.5	10.8	7.6
市計	14.5	8.4	68.1	23.9	83.7	40.4	12.5	45.3	21.1	3.3	11.9	7.6
郡計	16.4	8.6	64.8	31.6	76.4	26.3	16.6	64.6	26.5	3.7	7.5	8.4
鳥取市	11.3	8.1	70.9	21.2	74.2	46.9	12.0	51.4	19.6	5.4	7.7	4.5
倉吉市	21.4	12.3	70.2	19.3	84.6	16.8	8.7	33.9	22.9	1.7	5.0	9.3
米子市	18.0	5.5	68.5	29.8	91.1	36.6	15.3	48.7	19.4	1.9	18.0	11.9
境港市	9.6	16.0	49.1	23.3	101.8	53.5	8.1	21.3	28.3	0.7	18.0	4.8
岩美郡	16.3	2.5	52.3	26.9	39.5	21.0	0.0	32.9	15.8	9.8	14.0	6.1
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	4.7	10.8	69.4	23.1	65.3	35.6	18.4	57.2	12.1	3.2	9.1	5.3
東伯郡	22.1	7.3	73.5	31.3	67.8	39.9	21.3	70.9	36.3	3.3	6.6	8.0
西伯郡	14.8	10.5	57.6	43.3	95.1	9.3	12.9	72.0	21.5	2.7	4.8	0.8
日野郡	25.0	5.2	48.0	16.4	152.5	2.5	14.5	55.1	42.9	4.8	7.9	45.8
鳥取保健所	10.5	8.3	69.5	21.8	71.5	44.7	11.9	50.9	18.3	5.3	8.2	4.7
倉吉保健所	21.7	9.6	72.1	25.8	76.1	29.1	15.3	54.0	30.3	2.5	5.9	8.5
米子保健所	16.0	8.2	62.9	31.6	93.3	34.3	14.0	50.2	21.2	2.0	15.6	8.3
日野保健所	25.0	5.2	48.0	16.4	152.5	2.5	14.5	55.1	42.9	4.8	7.9	45.8
東部	10.5	8.3	69.5	21.8	71.5	44.7	11.9	50.9	18.3	5.3	8.2	4.7
中部	21.7	9.6	72.1	25.8	76.1	29.1	15.3	54.0	30.3	2.5	5.9	8.5
西部	16.6	8.2	62.4	30.6	94.4	33.1	14.2	51.5	22.7	2.2	15.3	10.2

資料8-1 平成20年・標準化罹患比(全国=100)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	115.8	114.0	122.1	122.3	108.7	97.6	82.3	99.3	114.4	106.7	107.6	130.9	120.2	111.9	93.9
市計	114.7	114.4	124.1	120.0	115.3	99.2	86.9	116.2	114.7	108.4	109.5	127.4	103.8	112.3	102.1
郡計	118.0	113.1	118.0	127.0	94.3	94.5	72.2	62.4	113.9	103.3	103.6	138.4	154.5	110.9	72.2
鳥取市	113.6	106.3	118.8	123.3	127.2	100.2	98.8	89.4	101.8	114.2	118.2	107.1	113.2	95.9	115.0
米子市	112.2	123.6	118.0	118.8	112.8	95.7	65.1	158.6	75.3	99.8	111.2	156.3	114.3	130.4	97.0
倉吉市	109.4	107.3	111.1	98.4	101.9	100.6	80.5	92.2	184.8	154.4	100.1	116.4	83.6	103.8	43.3
境港市	137.8	131.1	193.9	143.4	84.6	105.1	120.5	124.0	226.1	38.3	73.1	135.9	47.3	137.5	139.9
岩美郡	112.6	119.1	112.1	279.4	125.3	57.2	62.2	100.8	109.3	89.2	72.0	147.1	84.7	72.8	70.3
八頭郡	106.6	118.0	93.6	113.2	116.6	108.0	60.1	101.9	146.5	197.1	123.2	119.1	122.1	95.0	87.2
東伯郡	133.7	109.2	155.2	80.4	80.5	99.5	126.8	34.0	111.6	91.5	110.6	128.0	159.6	102.5	107.0
西伯郡	111.1	118.9	107.9	164.1	94.6	99.5	16.5	69.2	108.8	73.8	92.0	174.8	177.9	146.3	29.4
日野郡	110.1	96.8	71.9	93.0	76.4	68.1	69.5	37.2	77.8	61.4	97.6	104.3	183.6	101.1	33.3
鳥取保健所	112.4	108.9	114.4	131.8	125.4	98.7	90.7	92.1	109.3	126.1	116.2	111.6	112.9	94.5	108.9
倉吉保健所	122.7	108.4	135.2	88.7	90.2	100.0	105.8	60.9	144.7	120.5	105.9	122.6	125.2	103.1	77.2
米子保健所	116.0	123.7	127.5	133.5	104.1	98.1	62.7	132.3	106.9	83.8	100.6	157.6	118.9	134.9	90.0
日野保健所	110.1	96.8	71.9	93.0	76.4	68.1	69.5	37.2	77.8	61.4	97.6	104.3	183.6	101.1	33.3
東部	112.4	108.9	114.4	131.8	125.4	98.7	90.7	92.1	109.3	126.1	116.2	111.6	112.9	94.5	108.9
中部	122.7	108.4	135.2	88.7	90.2	100.0	105.8	60.9	144.7	120.5	105.9	122.6	125.2	103.1	77.2
西部	115.5	121.6	123.0	130.1	101.9	95.5	63.2	124.7	104.5	81.8	100.3	153.0	124.4	132.7	86.9

資料8-2 平成20年・標準化死亡比(全国=100)

	総数		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	105.0	103.5	98.8	104.3	99.0	98.6	82.8	156.0	117.9	82.8	98.1	117.8	95.8	67.8	73.6
鳥取市	101.0	98.8	105.4	95.3	95.6	117.7	107.9	142.9	97.9	91.0	94.4	106.6	60.3	67.9	115.8
米子市	113.6	101.5	94.3	104.4	98.4	93.4	95.2	231.4	114.1	53.4	105.1	136.3	114.3	81.7	68.9
倉吉市	128.0	110.2	125.0	50.0	155.7	47.3	119.9	170.4	171.6	123.4	113.4	143.6	150.7	70.5	-
境港市	80.5	114.3	49.4	135.6	45.0	120.9	37.0	169.5	146.7	76.8	59.9	128.1	127.5	27.2	54.7
岩美郡	116.1	122.5	121.4	265.1	110.7	-	-	-	109.6	230.7	96.8	108.4	223.2	68.6	-
八頭郡	105.4	107.8	100.7	77.2	83.1	91.1	70.8	105.2	166.8	209.3	134.4	102.7	27.3	83.6	161.9
東伯郡	106.7	103.0	107.7	86.5	92.9	122.7	59.3	58.8	109.8	39.7	99.8	99.1	61.1	91.3	89.1
西伯郡	91.2	111.4	94.9	175.0	143.4	109.3	48.8	211.9	96.8	31.9	80.6	128.5	132.2	37.6	-
日野郡	87.8	79.2	48.3	78.8	-	61.4	-	91.3	126.1	39.2	85.3	75.0	133.9	-	-
鳥取保健所	102.6	101.8	105.6	103.7	94.4	105.3	95.4	127.3	109.7	120.0	101.1	106.1	64.9	70.3	115.5
倉吉保健所	116.3	106.3	115.4	69.5	121.1	87.7	86.6	110.4	137.7	78.3	105.9	119.7	101.3	81.6	47.8
米子保健所	103.0	105.9	87.5	126.9	101.0	101.6	75.1	216.8	115.0	51.6	92.1	133.1	142.5	63.3	50.7
日野保健所	87.8	79.2	48.3	78.8	-	61.4	-	91.3	126.1	39.2	85.3	75.0	133.9	-	-

資料9-1 主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	1,399	1,469	1,519	1,652	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767
	女	1,075	1,079	1,168	1,164	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272
胃	男	480	461	436	477	506	457	408	403	402	413	407	399
	女	271	223	286	312	264	219	269	245	262	209	223	235
結腸	男	100	105	127	134	168	160	144	170	224	184	175	156
	女	98	95	107	123	136	147	125	150	161	146	148	138
直腸	男	81	80	95	105	114	102	101	104	103	95	104	92
	女	54	62	58	79	68	70	60	78	57	59	64	69
肝臓	男	163	166	174	175	175	157	118	147	162	158	178	203
	女	59	58	68	72	62	61	60	76	70	90	71	79
肺	男	178	202	228	270	231	209	210	194	267	271	260	268
	女	75	86	90	83	77	76	79	81	120	103	128	110
乳房	女	105	114	159	124	135	146	128	118	122	130	121	130
子宮	女	79	97	67	59	64	54	61	63	77	66	108	106

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	1,787	1,890	2,057	2,176	2,281	2,393	2,385	2,579
	女	1,312	1,396	1,502	1,579	1,595	1,805	2,035	1,979
胃	男	411	439	439	471	503	495	469	509
	女	232	245	243	225	252	281	265	263
結腸	男	203	198	212	262	209	247	224	259
	女	167	178	203	181	178	228	233	206
直腸	男	80	111	131	106	139	140	138	114
	女	62	78	82	89	87	73	94	81
肝臓	男	164	179	155	178	194	180	178	178
	女	77	76	94	82	88	106	110	95
肺	男	303	305	327	344	369	387	357	376
	女	131	131	137	150	141	157	198	214
乳房	女	147	156	175	239	210	275	318	339
子宮	女	105	116	127	125	126	146	127	123

主要部位・性別罹患数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	215,643	229,506	239,643	252,153	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130
	女	165,825	177,383	184,782	193,870	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215
胃	男	64,657	64,763	66,893	67,614	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992
	女	35,064	34,493	34,757	35,608	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793
結腸	男	17,963	20,628	23,004	26,016	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915
	女	16,056	17,083	18,852	20,801	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232
直腸	男	12,837	13,920	14,287	15,659	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516
	女	8,548	9,101	9,757	10,126	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474
肝臓	男	21,553	23,497	24,659	25,877	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411
	女	7,539	8,830	8,928	9,420	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642
肺	男	30,867	33,217	34,864	36,816	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184
	女	11,538	11,913	13,080	14,090	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706
乳房	女	24,117	24,697	26,866	28,186	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389
子宮	女	16,465	17,872	17,871	18,408	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	325,213	339,650	372,374	372,913	390,835	400,605	427,949
	女	243,568	249,643	269,220	275,578	285,240	293,179	315,715
胃	男	72,267	71,634	73,798	73,950	80,102	79,437	80,211
	女	35,459	35,126	36,525	35,822	37,035	37,474	37,109
結腸	男	36,582	37,045	39,182	40,562	42,874	44,362	46,188
	女	29,213	29,382	32,407	31,377	34,361	34,953	36,708
直腸	男	21,557	24,925	23,350	22,645	24,254	26,299	27,372
	女	12,785	13,843	12,627	12,613	14,638	14,246	14,749
肝臓	男	27,727	27,876	29,126	28,172	28,729	28,872	30,190
	女	12,745	12,728	13,535	13,343	13,465	14,021	15,177
肺	男	49,427	51,988	55,962	56,038	58,278	59,975	65,297
	女	21,192	21,647	22,827	24,138	25,629	25,548	28,161
乳房	女	40,675	41,960	45,716	50,549	50,695	53,783	60,986
子宮	女	22,947	23,306	24,240	24,422	25,424	25,859	27,822

資料9-2 主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	733	836	791	889	907	886	985	960	949	964	1,006	1,021
	女	545	521	555	548	540	600	661	634	663	668	657	720
胃	男	184	194	176	177	210	197	184	193	200	171	176	192
	女	128	105	108	121	121	103	146	126	124	106	116	132
結腸	男	39	51		53	52	50	73	57	72	75	68	60
	女	45	42		47	49	63	57	58	62	57	50	77
直腸	男	27	36	29	41	36	32	41	50	33	52	45	47
	女	27	20	26	26	28	19	31	34	25	22	35	29
肝臓	男	111	120	135	119	136	127	135	108	137	113	140	141
	女	34	43	44	49	43	57	56	57	66	72	57	54
肺	男	142	155	170	194	187	174	220	205	188	216	212	233
	女	58	66	73	62	60	68	78	80	77	77	95	80
前立腺	男	20	29		32	33	26	29		41	36	36	42
乳房	女	29	20	35	35	23	26	49	39	34	42	36	35
子宮	女	32	27	35	30	24	33	32	55	28	34	28	32

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	1,035	1,043	1,080	1,099	1,058	1,084	1,124	1,144	1,125	1,171	1,177
	女	697	708	765	736	744	747	840	833	804	842	839
胃	男	174	200	194	190	157	182	177	172	166	204	191
	女	113	122	105	104	110	93	132	108	134	111	111
結腸	男	73	63	74	91	71	66	77	76	81	74	75
	女	77	81	85	77	77	77	90	86	74	96	96
直腸	男	42	29	39	30	49	50	45	38	44	46	53
	女	30	27	39	38	28	30	32	48	24	40	32
肝臓	男	150	132	124	149	126	115	143	136	126	135	122
	女	58	66	63	87	74	68	79	56	70	70	64
肺	男	219	239	230	237	266	265	262	254	266	294	296
	女	97	78	94	97	87	92	103	128	106	111	129
前立腺	男	55	44	60	47	49	51	62	54	72	62	61
乳房	女	32	37	47	39	40	57	46	42	59	72	59
子宮	女	33	29	31	33	35	27	34	23	27	28	38

主要部位・性別死亡数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	127,211	130,395	134,475	139,674	142,222	146,896	159,623	164,824	167,076	172,306	175,817	179,140
	女	85,414	87,018	89,252	92,243	93,485	96,774	103,399	106,359	108,337	111,615	114,739	116,344
胃	男	30,271	29,909	30,296	30,507	29,998	30,564	32,015	32,384	32,218	32,858	32,788	32,798
	女	17,954	17,562	17,600	17,534	17,313	17,227	18,061	17,781	17,521	17,822	17,888	17,852
結腸	男	7,274	7,791	8,236	8,804	9,197	9,646	10,420	11,055	11,162	11,581	11,862	12,139
	女	7,371	7,718	8,031	8,578	8,901	9,417	9,866	10,327	10,538	10,820	11,383	11,498
直腸	男	5,352	5,569	5,693	6,157	6,122	6,189	6,892	7,048	7,193	7,468	7,556	7,729
	女	3,666	3,701	3,823	3,933	3,841	3,836	4,096	4,200	4,301	4,528	4,562	4,582
肝臓	男	17,621	18,393	18,765	19,571	20,060	20,764	22,773	22,904	22,937	23,553	23,492	23,602
	女	6,458	6,959	7,003	7,428	7,705	7,913	8,934	9,271	9,422	9,880	10,324	10,379
肺	男	25,870	26,872	27,968	29,223	30,398	31,724	33,389	35,023	35,700	36,880	37,934	39,053
	女	9,607	9,614	10,231	10,940	11,129	11,752	12,356	13,018	13,294	13,991	14,243	14,671
前立腺	男	3,420	3,460	3,836	4,073	4,262	4,730	5,399	6,009	6,251	6,819	7,005	7,514
乳房	女	5,746	5,848	6,309	6,451	6,758	7,131	7,763	7,900	8,393	8,589	8,882	9,171
子宮	女	4,632	4,600	4,610	4,665	4,445	4,575	4,865	4,963	5,008	5,006	5,142	5,202

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	181,393	184,033	186,912	193,096	196,603	198,052	202,743	206,354	206,352	211,435	213,190
	女	119,265	120,535	122,631	127,262	129,338	131,262	133,725	136,609	137,753	142,064	144,115
胃	男	32,267	31,788	32,142	32,851	32,643	32,745	33,143	32,973	32,776	32,943	32,785
	女	17,691	17,425	17,393	17,711	17,668	17,670	17,454	17,187	17,241	17,193	17,045
結腸	男	12,422	12,556	12,868	13,305	13,436	13,680	14,061	14,482	14,166	14,947	15,469
	女	12,014	12,417	12,982	13,167	13,685	13,637	13,872	14,322	14,526	15,093	15,581
直腸	男	7,843	8,143	8,263	8,661	8,847	8,867	8,949	9,110	8,799	9,178	9,393
	女	4,668	4,794	5,057	5,206	5,129	5,197	5,290	5,440	5,309	5,402	5,301
肝臓	男	23,596	23,815	23,376	23,421	23,203	22,576	22,300	22,332	21,637	21,510	20,972
	女	10,715	10,822	10,713	11,089	11,065	11,086	11,299	11,333	11,088	11,255	10,903
肺	男	39,904	41,146	41,634	43,921	45,189	45,941	47,685	48,610	49,035	50,395	50,782
	女	15,130	15,259	15,086	16,001	16,874	17,314	17,923	18,239	18,548	19,418	19,511
前立腺	男	7,645	8,105	8,418	8,840	9,265	9,527	9,786	9,989	10,036	10,722	10,823
乳房	女	9,654	9,604	9,806	10,524	10,721	11,177	11,323	11,797	11,918	12,455	12,731
子宮	女	5,200	5,319	5,302	5,525	5,381	5,513	5,622	5,709	5,524	5,930	6,075

資料10-1 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(男性)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	357.8	360.6	362.5	372.0	367.0	365.8	372.7	375.1	365.3	373.2
		鳥取	368.0	380.3	362.7	410.7	434.1	422.3	410.0	373.4	400.9	383.8
	胃	全国	105.6	102.3	103.4	102.0	94.5	93.6	93.4	93.6	87.8	87.1
		鳥取	130.8	121.6	114.0	123.8	124.5	122.6	111.2	99.0	97.0	99.3
	結腸	全国	29.3	32.7	35.1	41.7	42.8	44.6	42.3	43.3	40.0	42.3
		鳥取	25.8	27.7	31.3	34.9	47.6	45.6	42.6	41.3	54.2	42.9
	直腸	全国	20.6	21.1	21.2	23.9	22.9	23.5	24.5	25.5	24.3	25.9
		鳥取	22.8	20.1	25.2	26.1	29.8	27.5	28.7	25.5	25.0	23.5
	肝臓	全国	34.5	34.5	35.3	35.6	34.8	33.3	34.4	33.0	32.4	32.8
		鳥取	42.4	41.9	44.5	46.3	41.6	41.7	34.6	36.8	40.8	37.9
	肺	全国	52.7	52.8	53.4	53.7	53.5	53.5	53.8	55.6	54.8	55.9
		鳥取	44.0	52.3	51.4	65.8	54.4	54.0	57.1	44.7	62.4	63.2
	前立腺	全国	13.0	13.4	14.7	15.6	16.4	17.5	18.1	19.2	19.7	20.4
		鳥取	8.7	14.1	10.9	12.3	18.5	19.9	20.9	19.6	18.1	17.7
			1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
	全部位	全国	381.7	374.5	380.6	384.9	409.8	400.4	408.4	407.1	423.2	
		鳥取	399.7	391.7	388.3	403.9	429.7	444.4	464.2	472.3	462.7	500.3
	胃	全国	87.1	83.2	84.5	81.3	81.1	79.6	83.9	80.8	78.9	
鳥取		92.4	91.0	94.1	96.0	92.5	99.1	105.2	98.5	93.5	100.2	
結腸	全国	43.8	40.9	42.8	41.9	43.0	43.5	45.0	45.4	45.8		
	鳥取	38.8	35.4	44.2	42.8	43.2	53.9	41.5	50.1	44.1	51.1	
直腸	全国	25.7	24.9	25.5	28.8	26.4	25.0	26.3	28.0	28.4		
	鳥取	24.5	21.3	18.5	24.2	30.6	22.8	28.9	29.2	28.1	23.6	
肝臓	全国	32.4	32.8	32.3	31.6	31.9	30.2	30.1	29.5	29.8		
	鳥取	42.1	45.0	35.9	40.4	34.2	37.3	41.6	38.8	36.1	35.3	
肺	全国	55.7	57.1	56.6	57.4	59.6	58.2	58.5	58.2	61.6		
	鳥取	56.0	57.5	62.2	63.8	64.4	66.5	69.3	71.0	64.9	67.0	
前立腺	全国	20.7	22.9	26.2	31.4	41.4	39.7	42.0	40.2	43.5		
	鳥取	28.0	24.6	22.0	22.7	40.9	36.1	44.1	42.8	35.0	51.6	

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	217.8	215.6	215.6	216.8	214.1	214.7	226.1	225.7	221.3	221.0
		鳥取	207.5	230.2	213.6	233.8	237.5	223.7	244.2	228.0	225.5	224.0
	胃	全国	51.1	49.5	48.7	47.4	45.2	44.7	45.4	44.3	42.6	42.1
		鳥取	52.1	53.7	48.3	46.6	55.5	49.2	45.9	47.2	47.2	39.2
	結腸	全国	12.5	12.9	13.2	13.7	13.8	14.1	14.8	15.1	14.7	14.8
		鳥取	10.9	14.1	9.9	13.9	13.8	12.7	18.2	13.2	17.6	16.0
	直腸	全国	9.0	9.0	8.9	9.3	9.0	8.9	9.7	9.6	9.5	9.6
		鳥取	7.7	9.9	8.0	11.0	9.1	8.3	10.2	12.1	7.6	12.3
	肝臓	全国	28.2	28.4	28.2	28.5	28.4	28.7	31.6	30.8	29.9	29.9
		鳥取	31.9	32.9	34.5	31.9	36.6	32.6	35.4	27.6	34.4	27.3
	肺	全国	45.0	45.0	45.3	45.8	46.1	46.7	47.5	48.1	47.3	47.3
		鳥取	39.7	41.9	45.7	50.2	47.9	43.3	52.8	47.9	44.1	49.6
	前立腺	全国	6.1	6.0	6.4	6.5	6.6	7.0	7.7	8.2	8.2	8.6
		鳥取						6.1	6.7	6.9	8.7	7.6
			1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
	全部位	全国	219.0	214.0	209.4	205.1	201.7	202.0	197.7	193.6	191.5	188.9
		鳥取	224.6	220.2	216.2	209.5	216.7	213.1	203.4	203.6	202.3	204.6
	胃	全国	40.8	39.1	37.1	35.3	34.5	34.2	32.7	31.9	31.1	30.0
鳥取		39.5	43.0	36.4	41.2	39.7	37.1	30.4	34.3	32.3	31.7	
結腸	全国	14.7	14.4	14.2	13.9	13.8	13.9	13.4	13.3	13.2	13.2	
	鳥取	14.4	12.4	16.0	12.2	14.8	16.9	13.9	12.3	14.3	13.5	
直腸	全国	9.4	9.3	9.2	9.1	9.0	9.2	9.0	8.8	8.8	8.6	
	鳥取	10.4	10.3	9.5	6.3	8.8	6.0	10.1	10.6	8.6	7.2	
肝臓	全国	29.0	28.2	27.3	26.7	25.5	24.8	23.7	22.4	21.5	20.9	
	鳥取	33.6	30.9	32.2	28.4	25.9	31.4	26.2	23.0	28.4	25.7	
肺	全国	47.0	46.3	45.6	45.3	44.2	45.2	44.6	44.0	44.0	43.5	
	鳥取	45.1	48.9	45.5	46.6	44.0	43.7	48.0	47.8	44.8	43.2	
前立腺	全国	8.5	8.6	8.4	8.5	8.5	8.5	8.5	8.4	8.2	8.1	
	鳥取	7.1	8.0	10.3	8.2	8.4	7.7	7.7	7.8	9.4	8.1	

資料10-2 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(女性)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	218.8	219.8	222.7	230.6	224.6	223.9	225.7	224.5	224.7	229.6
		鳥取	213.8	212.9	227.9	221.9	231.0	219.8	212.5	213.2	228.2	214.6
	胃	全国	44.6	42.6	42.1	42.5	39.1	38.0	37.9	36.9	34.2	33.7
		鳥取	56.2	44.7	52.8	58.8	50.2	43.0	49.2	44.6	46.8	37.3
	結腸	全国	20.0	20.7	22.3	25.1	24.9	25.1	24.2	25.0	24.3	24.4
		鳥取	15.6	18.3	19.8	22.7	23.7	28.1	24.4	26.7	28.6	25.9
	直腸	全国	11.1	11.4	11.9	12.5	11.5	11.1	11.7	12.0	11.9	8.8
		鳥取	11.1	12.0	11.6	14.5	14.9	13.9	11.5	14.6	10.7	9.7
	肝臓	全国	9.3	9.9	9.8	10.1	10.0	9.6	10.8	10.2	10.1	7.4
		鳥取	10.8	8.9	13.6	13.5	11.8	10.9	9.5	12.3	11.0	14.2
	肺	全国	14.2	13.7	14.5	14.7	14.5	14.9	15.3	16.0	15.9	16.8
		鳥取	12.1	13.0	13.1	13.2	14.4	13.7	12.5	14.3	20.3	16.4
	乳房	全国	35.0	33.6	36.5	38.4	37.9	38.0	39.8	38.9	41.8	43.6
		鳥取	24.5	28.1	41.7	31.2	34.9	37.7	35.5	30.0	32.3	33.2
	子宮	全国	23.9	24.6	23.6	25.3	24.8	23.9	24.8	24.2	24.8	23.9
		鳥取	20.9	23.2	18.1	13.4	17.1	18.5	16.9	14.9	19.8	16.3
			1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
	全部位	全国	237.4	233.7	247.4	247.4	260.8	266.2	271.1	274.6	292.7	
鳥取		231.4	217.6	232.5	244.0	252.1	277.4	267.6	314.2	339.0	339.9	
胃	全国	33.3	31.6	32.8	31.1	31.2	30.2	30.7	29.7	28.6		
	鳥取	37.6	36.5	38.9	37.9	35.6	33.3	40.3	39.5	37.4	37.5	
結腸	全国	25.9	24.1	26.5	25.5	27.2	26.1	28.2	27.7	28.3		
	鳥取	24.8	21.7	26.5	27.2	27.9	25.9	26.5	33.3	31.0	29.8	
直腸	全国	12.0	11.2	12.4	13.1	11.6	11.5	13.2	12.5	12.7		
	鳥取	12.3	12.2	10.2	14.1	14.0	15.9	14.5	12.2	15.1	12.9	
肝臓	全国	10.7	11.1	10.9	10.3	10.4	10.3	10.1	10.0	10.6		
	鳥取	10.4	12.1	11.4	9.4	12.2	10.6	12.3	13.9	14.0	11.1	
肺	全国	16.9	17.6	18.6	18.2	18.4	19.5	20.3	19.6	21.1		
	鳥取	18.2	15.4	19.0	20.1	18.9	19.1	20.8	21.1	26.8	26.1	
乳房	全国	46.4	47.4	51.0	52.2	56.1	62.0	61.4	65.6	73.4		
	鳥取	29.1	33.0	35.6	38.6	42.9	60.4	48.8	72.6	76.9	82.1	
子宮	全国	24.7	26.4	31.1	31.1	32.3	32.6	34.3	34.7	37.6		
	鳥取	30.1	25.1	27.3	30.2	35.4	35.7	30.5	44.0	35.7	37.1	

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	109.4	107.7	107.1	107.0	105.0	105.1	108.3	107.7	106.4	105.9
		鳥取	110.7	100.3	109.2	100.7	96.3	104.5	107.8	107.4	107.1	106.7
	胃	全国	22.9	21.6	20.9	20.1	19.2	18.4	18.5	17.6	16.8	16.4
		鳥取	25.4	20.5	21.1	21.4	20.4	17.8	23.1	20.7	20.1	16.9
	結腸	全国	9.3	9.3	9.4	9.7	9.7	9.8	9.9	9.9	9.8	9.6
		鳥取	8.4	8.2	9.0	8.9	8.3	10.8	7.9	9.8	9.1	8.2
	直腸	全国	4.6	4.5	4.5	4.4	4.2	4.0	4.3	4.3	4.2	4.3
		鳥取	5.5	3.9	5.3	4.6	4.5	3.0	6.2	5.5	3.8	3.5
	肝臓	全国	7.6	7.8	7.6	7.8	7.8	7.8	9.1	9.1	9.0	9.0
		鳥取	6.8	7.6	8.4	9.0	7.8	10.1	9.3	9.0	10.3	11.1
	肺	全国	12.0	11.6	11.9	12.3	12.1	12.3	12.5	12.6	12.5	12.6
		鳥取	11.1	11.9	12.7	10.3	10.2	11.3	11.7	13.3	11.6	11.7
	乳房	全国	8.2	8.2	8.7	8.7	8.9	9.3	9.9	9.9	10.4	10.4
		鳥取	7.5	4.7	9.0	8.7	5.7	6.2	11.2	8.6	8.3	10.6
	子宮	全国	6.1	5.8	5.7	5.6	5.2	5.2	5.4	5.4	5.3	5.2
		鳥取	6.3	5.7	6.6	5.6	4.9	6.1	5.8	5.8	5.7	5.3
			1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
	全部位	全国	105.2	103.5	102.5	99.7	98.1	99.2	97.3	95.8	94.5	94.2
鳥取		102.2	104.1	98.9	92.8	102.0	95.6	96.9	89.2	102.1	96.4	
胃	全国	15.9	15.3	14.6	13.8	13.2	13.2	12.5	12.0	11.5	11.0	
	鳥取	17.8	19.1	16.0	14.5	13.3	12.3	14.8	9.9	16.1	11.6	
結腸	全国	9.8	9.5	9.5	9.5	9.5	9.4	9.3	9.0	8.8	8.6	
	鳥取	7.5	9.5	10.1	9.9	9.8	9.5	9.2	7.4	9.7	8.8	
直腸	全国	4.2	4.1	4.1	3.9	4.0	4.0	3.8	3.7	3.8	3.7	
	鳥取	5.5	4.2	4.7	3.9	5.2	5.7	3.7	3.1	4.2	6.6	
肝臓	全国	9.1	8.8	8.8	8.5	8.1	8.1	7.7	7.4	7.3	7.0	
	鳥取	7.9	7.1	7.4	8.4	8.1	10.5	8.8	7.9	9.1	5.2	
肺	全国	12.5	12.3	12.2	11.8	11.1	11.5	11.7	11.7	11.7	11.7	
	鳥取	13.2	11.1	12.8	10.4	11.8	11.0	11.0	10.6	11.4	12.1	
乳房	全国	10.5	10.7	11.1	10.8	10.9	11.4	11.4	11.7	11.6	11.9	
	鳥取	8.6	7.8	7.5	7.2	10.1	7.6	8.2	13.6	10.3	9.4	
子宮	全国	5.2	5.3	5.2	5.2	5.1	5.2	5.1	5.1	5.1	5.2	
	鳥取	5.6	5.4	5.9	5.3	5.0	6.1	6.2	4.0	5.3	3.5	

資料11-1 主要部位・性別罹患数の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県東部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	660	621	611	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742	824	889	956	966	909	972
	女	448	423	425	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535	596	661	692	776	824	733
胃	男	233	193	179	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184	191	202	221	188	200	185
	女	126	100	104	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97	100	85	104	121	122	109
結腸	男	45	39	50	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72	87	121	80	105	95	116
	女	43	30	35	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63	70	78	74	101	91	80
直腸	男	40	30	35	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44	51	46	65	66	58	49
	女	23	25	25	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34	32	45	32	27	29	29
肝臓	男	82	83	82	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78	67	71	80	73	70	66
	女	28	23	26	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39	44	41	43	47	42	43
肺	男	79	88	98	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126	135	139	146	144	112	157
	女	24	28	31	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44	55	51	64	59	72	70
乳房	女	48	43	57	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63	78	110	90	137	127	113
子宮	女	34	36	33	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36	51	49	61	68	53	57

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県中部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	303	300	311	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409	467	458	479	509	470	548
	女	241	248	270	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291	317	344	306	333	367	377
胃	男	111	96	90	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88	86	100	93	106	95	113
	女	65	56	65	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49	47	55	46	50	40	39
結腸	男	16	22	18	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42	42	37	39	42	47	43
	女	21	21	25	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31	53	40	37	46	42	43
直腸	男	18	23	16	20	27	25	25	18	20	22	23	18	16	11	31	18	26	25	30	29
	女	13	11	10	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15	18	15	12	10	21	10
肝臓	男	34	21	30	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39	39	37	43	46	34	45
	女	12	12	17	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18	14	17	14	20	17	22
肺	男	49	45	58	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62	68	89	74	86	86	75
	女	14	18	26	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28	33	39	33	31	53	41
乳房	女	23	28	25	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31	30	40	51	45	45	60
子宮	女	10	23	12	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23	30	21	20	20	19	19

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県西部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	436	548	597	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739	766	829	846	918	1,006	1,059
	女	386	408	473	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570	589	574	597	696	844	869
胃	男	136	172	167	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167	162	169	189	201	174	211
	女	80	67	117	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99	96	85	102	110	103	115
結腸	男	39	44	59	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84	83	104	90	100	82	100
	女	34	44	47	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84	80	63	67	81	100	83
直腸	男	23	27	44	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56	49	42	48	49	50	36
	女	18	26	23	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29	32	29	43	36	44	42
肝臓	男	47	62	62	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62	49	70	71	61	74	67
	女	19	23	25	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19	36	24	31	39	51	30
肺	男	50	69	72	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117	124	116	149	157	159	144
	女	37	40	33	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59	49	60	44	67	73	103
乳房	女	34	43	77	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62	67	89	69	93	146	166
子宮	女	35	38	22	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57	46	55	45	58	55	47

資料11-2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県東部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	489.1	443.2	407.3	463.0	474.8	387.4	338.9	371.5	388.3	367.6	396.5	385.5	409.2	414.4	446.7	470.8	501.1	498.2	463.4	483.1
	女	255.1	234.1	238.0	244.8	233.4	214.8	203.3	224.5	232.5	224.0	218.2	218.5	224.0	241.2	264.4	308.8	299.6	356.6	366.9	332.1
胃	男	172.7	139.8	123.1	126.5	131.1	117.2	96.5	100.0	84.4	103.5	92.6	89.7	102.9	106.4	104.6	110.3	118.4	98.0	105.9	93.8
	女	70.9	51.0	53.8	74.8	57.7	41.9	46.8	49.7	53.5	37.4	41.5	40.5	41.1	37.3	30.5	44.4	43.3	46.8	43.1	48.1
結腸	男	33.1	28.4	32.1	38.0	41.9	39.5	31.9	39.9	47.1	33.2	31.4	26.3	41.6	39.8	44.8	65.5	41.0	55.3	50.1	58.8
	女	21.3	16.9	20.7	24.1	19.7	27.8	24.8	23.2	28.6	24.2	21.2	22.2	23.5	26.5	23.7	29.6	26.8	38.9	30.4	30.8
直腸	男	30.5	20.9	21.5	30.5	33.3	24.8	25.5	27.5	25.0	23.3	28.6	17.3	21.4	25.5	30.3	25.0	33.4	35.6	31.1	27.1
	女	12.0	14.5	13.1	16.6	13.2	10.0	12.3	17.9	8.6	11.2	10.4	11.4	10.6	16.2	13.7	19.5	12.0	14.0	12.5	14.4
肝臓	男	63.5	58.5	58.7	59.0	49.5	26.0	26.0	33.1	37.7	27.8	42.4	46.9	38.5	44.7	38.0	37.2	42.9	40.8	35.6	34.6
	女	15.6	11.1	13.1	18.2	14.6	7.3	9.1	15.0	9.9	19.3	10.5	14.4	15.2	10.9	15.1	14.1	15.3	14.7	14.6	13.7
肺	男	56.3	60.7	64.6	75.8	74.5	60.4	55.5	53.0	67.1	58.7	59.1	61.2	70.2	66.9	69.0	71.5	69.6	67.8	55.0	69.5
	女	12.1	13.3	13.6	13.6	10.8	10.6	9.4	16.5	26.5	16.2	12.6	16.4	14.2	15.0	20.6	17.3	24.9	22.0	30.7	21.8
乳房	女	31.9	28.6	39.2	28.1	34.8	37.1	24.8	24.7	31.4	33.2	27.4	36.8	34.2	40.7	48.9	76.9	52.5	87.7	79.7	71.5
子宮	女	21.4	25.0	21.1	14.6	26.0	20.1	23.5	25.0	21.7	21.1	29.8	19.9	22.0	23.4	37.0	37.2	40.0	52.9	37.6	44.7

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県中部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	403.1	395.2	360.8	410.2	403.2	437.6	400.7	350.3	425.2	394.6	458.7	390.8	384.4	420.6	470.3	465.4	491.1	499.7	464.7	548.7
	女	248.2	249.5	264.5	218.0	244.8	236.8	250.2	215.9	260.2	247.5	240.9	243.4	247.5	251.1	261.3	285.7	256.0	289.0	288.4	324.7
胃	男	150.1	126.3	110.6	129.3	140.0	116.9	126.1	87.7	116.6	126.7	106.3	103.7	104.8	88.9	92.2	109.2	98.2	103.8	96.1	112.8
	女	67.2	50.7	52.8	56.3	49.6	48.4	61.6	40.5	51.7	52.3	43.0	30.9	34.5	34.9	32.2	40.6	36.6	39.8	21.3	28.1
結腸	男	21.9	28.0	21.5	30.5	47.3	44.9	34.8	45.2	47.7	39.0	36.1	38.5	34.6	45.9	39.8	37.4	42.0	41.3	48.6	47.6
	女	18.9	21.7	20.0	23.0	25.7	28.7	26.1	24.3	25.1	24.9	24.0	21.0	25.2	23.9	37.8	28.6	30.7	35.7	28.2	32.7
直腸	男	25.4	29.9	18.4	24.9	34.6	30.9	30.0	20.8	21.6	25.9	26.6	18.9	17.8	11.9	37.4	19.9	25.5	26.5	32.7	28.7
	女	12.4	10.8	12.0	18.2	17.0	13.7	9.0	13.4	13.5	11.4	11.8	14.8	11.1	10.8	14.8	15.4	9.6	5.2	18.7	9.1
肝臓	男	43.7	28.8	37.9	43.7	41.5	52.7	26.1	43.1	40.6	30.4	51.9	42.7	36.9	46.7	41.1	38.3	49.6	50.7	35.4	45.6
	女	14.2	12.0	19.7	9.2	12.3	14.1	14.0	14.9	16.3	12.1	12.8	13.8	9.5	12.6	9.8	9.1	8.5	11.3	9.3	11.8
肺	男	61.8	56.4	66.4	67.3	44.5	59.6	64.5	31.9	74.0	64.6	56.4	55.7	56.8	64.9	66.8	80.0	67.9	78.7	77.3	72.1
	女	15.4	12.6	19.6	11.4	18.5	15.0	25.2	15.3	17.4	18.3	20.7	17.1	17.3	23.4	19.8	25.7	25.2	19.0	32.1	25.8
乳房	女	27.9	35.2	34.4	32.4	41.2	49.0	40.0	44.0	39.2	44.0	38.4	46.4	52.9	48.8	41.0	48.9	65.3	73.3	60.0	76.1
子宮	女	13.9	25.7	15.5	11.0	14.6	12.0	16.8	11.0	30.3	18.6	20.1	29.1	38.3	27.8	43.9	25.4	18.4	25.3	26.0	29.1

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県西部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
全部位	男	312.4	383.0	383.9	431.2	442.5	388.3	357.6	372.2	389.1	370.4	370.1	393.7	369.4	387.2	392.7	409.7	419.5	433.7	461.5	493.3
	女	204.9	212.4	237.1	223.6	224.8	186.6	179.2	187.5	207.7	180.5	234.1	201.7	234.8	243.0	236.0	240.8	241.6	285.6	332.4	354.3
胃	男	99.0	120.8	108.3	124.1	133.3	117.1	99.5	105.7	97.2	78.7	84.0	85.3	80.1	89.3	81.5	83.8	96.6	96.2	80.1	100.3
	女	41.7	33.7	52.9	50.6	46.0	38.2	44.9	42.9	37.0	29.6	35.0	34.7	39.6	36.4	36.0	32.4	37.8	36.0	35.6	36.8
結腸	男	28.3	30.2	37.4	36.0	46.3	41.2	40.0	41.2	62.6	53.4	46.4	42.0	50.5	44.5	42.8	50.6	42.0	49.2	36.5	45.7
	女	18.3	21.8	21.7	25.1	28.4	26.9	18.1	32.9	30.7	27.7	28.4	21.5	30.1	29.3	27.1	21.2	24.6	27.2	32.7	27.5
直腸	男	16.5	18.6	29.3	27.5	24.5	26.0	24.2	26.5	25.6	21.5	19.9	25.8	15.9	29.6	27.9	22.5	26.8	24.4	23.1	17.6
	女	9.8	12.8	11.3	11.1	13.8	16.5	11.3	12.3	11.2	7.3	13.6	11.8	9.4	13.7	14.0	12.7	19.2	13.5	15.9	13.5
肝臓	男	33.5	42.5	41.6	37.8	44.1	48.7	38.6	38.3	43.4	49.0	36.7	44.5	33.2	33.5	27.2	36.8	37.8	31.7	36.8	31.2
	女	9.0	10.5	11.4	10.0	9.9	11.8	8.6	9.0	9.6	9.8	9.1	9.0	8.9	6.7	10.9	7.9	11.3	14.4	15.6	8.2
肺	男	35.6	48.2	44.3	66.1	52.5	40.2	38.3	42.9	50.0	58.8	52.7	54.3	57.8	60.8	59.1	54.7	70.0	70.0	67.8	62.4
	女	16.7	16.9	13.8	14.9	14.8	13.7	8.4	11.8	15.3	14.9	21.8	13.4	24.5	23.2	16.3	17.3	14.6	21.2	20.3	30.6
乳房	女	21.1	27.9	50.8	34.0	35.1	29.1	37.7	27.9	30.4	27.6	25.5	22.8	29.2	32.1	37.8	49.2	37.6	58.3	81.5	94.4
子宮	女	21.9	23.4	10.7	12.6	8.3	7.2	5.1	6.0	12.4	7.4	33.9	26.7	27.6	38.0	30.0	38.4	26.6	43.3	37.7	33.1

参考資料1 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

第2条 がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

第3条 がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

第4条 がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

第5条 がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

第6条 がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。
ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

（予後の調査）

第7条 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

（解析及び評価）

第8条 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

（結果の報告）

第9条 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

（結果の公表）

第10条 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

（利用及び提供の制限）

第11条 がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

（情報の提供）

第12条 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

（1）承認済の倫理審査申請書

（2）承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

（雑則）

第13条 この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

参考資料 2

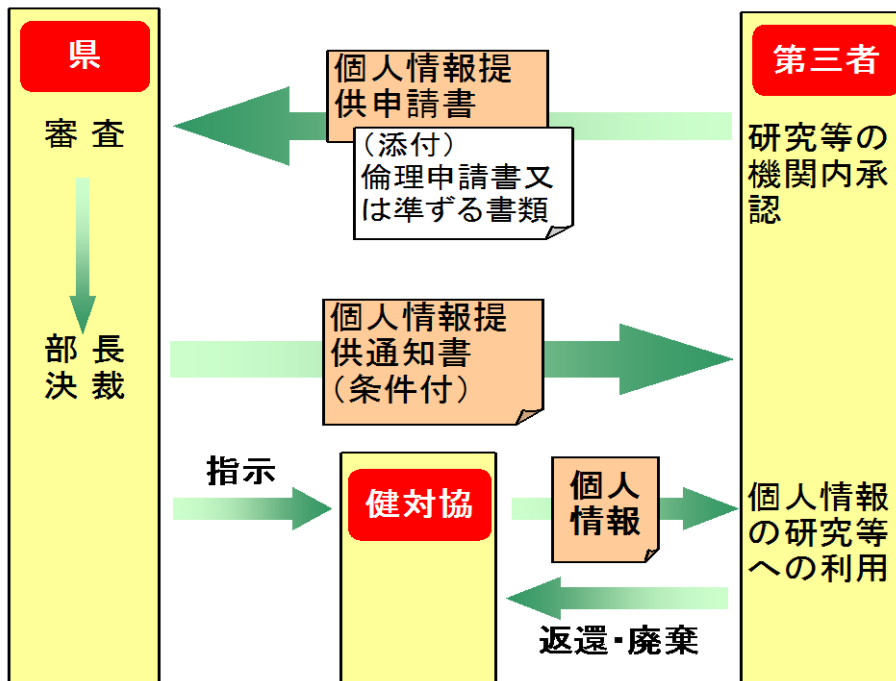
登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ

様式 1 号



鳥取県がん登録届出票

(1) 届出機関名 ・所在地
・名称 _____

ふりがな () (2)患者氏名: (姓	名)	(3) 性別: 1. 男 2. 女
-------------------------	----	-------------------

(4)生年月日: 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日

(5)現住所: 鳥取 県 市 町 村 番地 号
郡 番

(6)診断名: _____ 腫瘍占居部位 _____
1. 初発 (治療開始前) 2. 治療開始後 3. 疑診

(7)病理組織診断名: () ※例: 「扁平上皮癌」「高分化腺癌」など

(8)病巣の拡がり: 1. 上皮内 2. 当該臓器に限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(9)初診年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

(10)受診の動機: 1. 有訴受診 2. 健康診断 (人間ドック等) 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他

(11)診断・疑診年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

(12)診断根拠: 前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入してください
1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー
5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ

(13)治療方法: 該当するものの番号には ○、最も中心となっている治療方法に、1つだけ ◎をつけて下さい
1. 外科的手術 }
2. 体腔鏡的手術 } ⇒ a. 治癒切除 b. 非治癒切除 c. その他
3. 内視鏡手術 (ポリペクトミーを含む)
4. 放射線療法 5. 化学療法 6. ホルモン療法 7. 免疫療法 8. 対症療法のみ
9. その他 (TAE, PEIT, ラジオ波, 温熱, レーザー焼灼 MCT/MCNT, 骨髄移植)

(14)現在の状態:
1. 生存中 (最終生存確認年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日)
2. 死亡 (死亡年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日) ⇒ 死因 a. がん死 b. 他病死
3. 不明 死因名 (_____)

(15)患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合はその診療機関名を記載ください。 _____	(16)患者を他機関に紹介された場合はその医療機関名を記載してください。 _____
---	---

この欄は記入しないでください。

※ 受付年月日: _____

※ 受付番号: NO.

--	--	--	--	--	--	--	--

※ 登録番号: NO.

--	--	--	--	--	--	--	--

参考資料 4

鳥取県がん登録届出票記入要領

(2011年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)
届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

今年から届出項目の(6)診断名および(13)治療方法の選択内容が変更になりましたのでご注意ください。
なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
(2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
(3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
(4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようにお願いいたします。
(5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
(6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を記入して下さい。
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**
診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**
初発(治療開始前)・治療開始後・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名 : 病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌

※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(11)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でおそらく疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(12)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。

1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
2. 転移巣の組織診。
3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。

(13)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

- | | | |
|---------------------|-----|----------------------|
| 1.外科的手術 | } → | a.治癒切除、b.非治癒切除、c.その他 |
| 2.体腔鏡的手術 | | |
| 3.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) | | |
- ※上記治療結果は、該当する記号を○で囲んで下さい。
- 4.放射線療法 …… 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。
 - 5.化学療法 …… 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。
 - 6.ホルモン療法 …… ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射
 - 7.免疫療法 …… 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。
 - 8.対症療法のみ …… 1.~7.、および9.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。
 - 9.その他 …… 1.~8.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE …肝動脈塞栓療法。

PEIT …経皮的エタノール注入法。

ラジオ波

温熱 …病巣に対して行った温熱療法。

レーザー焼灼 … レーザー光線によるがん病巣の焼灼。

MCT/MCNT(Microwave coagulation necrosis therapy) …マイクロ波 凝固壊死療法。

骨髄移植

(14)現在の状態 : 貴医療機関が確認している最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。

なお、生存中の場合には、最終生存確認年月日を、死亡の場合には、死亡年月日および死因を選択し、該当する番号を○で囲み、死因名を記入して下さい。

1.生存中

2.死亡

3.不明



死因

1.がん死

2.他病死

死因名(

)

(15)前医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を受診する前に受診した医療機関があれば、その医療機関名を書いて下さい。

(16)紹介医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者を他の医療機関に紹介された場合には、その医療機関名を書いて下さい。

[問い合わせ先]

1. 届出票・専用封筒の請求

2. 届出票の記載方法

3. 電子媒体による鳥取県 地域がん登録管理システム(Ver.2)入カソフトの取得&活用方法

いずれも、鳥取県医師会内 鳥取県健康対策協議会事務局へ。

電話:0857-27-5566 Fax:0857-29-1578

〒680-8585 鳥取市戎町 317 番地

病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

部位固有

乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

白血病の FAB 分類

L1 ~3, MO ~7

分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

がん登録対策専門委員会

委員長：岸本拓治（YMC A米子医療福祉専門学校長）

平成25年3月現在

明穂 政裕（鳥取県医師会常任理事）	能勢 隆之（鳥取大学長）
石飛 誠一（鳥取県中部医師会）	原田 五月（北栄町健康推進課健康づくり推進室保健師）
岩垣 陽子（鳥取県医師会事務局）	日野 理彦（鳥取県立中央病院長）
魚谷 純（鳥取県医師会副会長）	藤井 秀樹（鳥取県福祉保健部健康医療局長）
大口 豊（鳥取県健康政策課長兼がん・生活習慣病対策室長）	前田 迪郎（鳥取県立厚生病院長）
岡田 克夫（鳥取県医師会理事）	南崎 剛（鳥取県西部医師会）
岡本 幹三（鳥取大学医学部健康政策医学講師）	村脇 義和（鳥取大学医学部機能病態内科学教授）
尾崎 米厚（鳥取大学医学部環境予防医学教授）	山下 裕（鳥取市立病院長）
紀川 純三（鳥取大学医学部附属病院がんセンター教授）	山本 哲夫（米子医療センター副院長）
國政 清子（鳥取県立中央病院医療情報管理室副看護部長）	吉田 良平（倉吉保健所長）
黒沢 洋一（鳥取大学医学部健康政策医学教授）	吉中 正人（鳥取県医師会副会長）
西土井 英昭（鳥取県東部医師会）	

敬称略

編集後記

2月の第2回祖父江班の地域がん登録事業に関する班会議に参加して、がん罹患情報の完全性と品質向上を目指した取り組みにも拍車がかかってきていることを実感しました。党派を超えたがん登録の法制化へ向けた厚労省との話し合い調整は着々と進展しているようですが、その実、詳細を伺うと、かなり制約のある厳しいものとなっていきそうで、一口にがん登録の法制化といっても、登録の対象範囲とか、登録のタイミングとか、どこが、だれがどこに登録するのか、といった具体的な要件が加わり、調整は難航しているようです。いずれにせよ、時代の流れとして、次年度中には素案がまとめられ法制化の運びとなることが予測されますし、実現されることが期待されます。

法制化の流れに呼応して、今年度は地域がん登録の実施都府県も今年度は宮崎県、東京都が加わり全国47都道府県すべての登録体制が整いました。また、問題となったDBSの導入についても、5県を残すのみとなり、着実に行政主体の地域がん登録によるがん罹患状況の把握は向上してきています。近年は、都道府県がん診療拠点病院に加え、各県指定の準拠点病院からのがん情報の充実により登録精度の向上には顕著なものがあります。

法制化とともに予後情報の取得の簡素化と他の健康情報とのリンク解析の緩和など、がん登録データの活用をめぐる課題は山積しています。今後は、がん患者のための有効活用、情報還元の可能性を模索していきたいと思えます。

最後に、本報告書は、小林まゆみ実務担当者と岡本の両名で情報収集し編集しました。不備な点も多々あるかと思いますが、忌憚のないご意見・ご感想をいただけますとよろこびます。

平成25年3月吉日

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会委員

鳥取大学医学部健康政策医学分野 岡本 幹三

鳥取大学医学部環境予防医学分野

がん登録実務担当

小林まゆみ

鳥取県がん登録事業報告書

平成二十五年三月

鳥取県・鳥取県健康対策協議会